

日興グローバル・ファンズ

日本大型株式ファンド／日本小型株式ファンド／グローバル株式ファンド／エマージング株式ファンド／
日本債券ファンド／グローバル債券ファンド／ハイイールド債券ファンド／オルタナティブ・ファンド／
不動産（REIT）ファンド／コモディティ・ファンド

ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託（円建）

運用報告書(全体版)

作成対象期間 第10期(2015年11月1日～2016年10月31日)

受益者の皆様へ

平素より格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日興グローバル・ファンズ（以下「ファンド」といいます。）－日本大型株式ファンド、日本小型株式ファンド、グローバル株式ファンド、エマージング株式ファンド、日本債券ファンド、グローバル債券ファンド、ハイイールド債券ファンド、オルタナティブ・ファンド、不動産（REIT）ファンド、コモディティ・ファンド（以下「サブ・ファンド」といいます。）は、このたび、第10期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

サブ・ファンドの仕組みは次のとおりです。

ファンド形態	ケイマン籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託	
信託期間	各サブ・ファンドは、信託証書に定める一定の状況下で早期に終了しない限り、2006年9月20日から149年後に終了する予定です。なお、サブ・ファンドは、2006年11月20日に運用が開始されました。	
繰上償還	<p>サブ・ファンド（または場合によりファンド）は、以下のいずれかの事項が最初に発生した時に終了します。</p> <p>(a) サブ・ファンド（もしくは場合によりファンド）の存続もしくは他の法域への移転が違法になる場合、または受託会社または管理会社の合理的な見解により非現実的もしくは不適切になる場合。</p> <p>(b) すべてのサブ・ファンドの純資産総額の合計が、15億円または管理会社もしくは受託会社が随時定めるその他の金額を下回り、管理会社と受託会社が、販売会社と協議した上で、ファンドの終了を決定した場合。</p> <p>(c) 受益者が、サブ・ファンド決議（または場合により受益者決議）により終了を決定した場合。</p> <p>(d) 受託会社が退任の意思を書面により通知した場合、または受託会社が強制的もしくは任意的清算を開始した場合、管理会社が、当該通知の受領または清算の開始後90日以内に、受託会社の後任として受託会社の業務を承継する用意のある他の会社を任命すること、または任命を手配することができない場合。</p> <p>(e) 管理会社が退任の意思を書面により通知した場合、または管理会社が強制的もしくは任意的清算を開始した場合、受託会社が、当該通知の受領または清算の開始後90日以内に、管理会社の後任として管理会社の業務を承継する用意のある他の会社を任命すること、または任命を手配することができない場合。</p> <p>(f) 受託会社または管理会社が、その絶対的な裁量により終了を決定をする場合。</p>	
運用方針	各サブ・ファンドの投資目的は、分散投資運用により、長期にわたり投資元本の最適な成長を達成することです。各サブ・ファンドは、すべての資産を各トレーディング・カンパニーを通じて投資します。	
主要投資対象	日本大型株式ファンド	NGF-JLCE トレーディング・リミテッド
	NGF-JLCE トレーディング・リミテッド	主として、日本に登記上の事務所を置く大企業および中小企業の発行する日本の金融商品取引所に上場されているかまたは日本の規制された市場で取引されている株式に投資することを投資方針とするオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券
	日本小型株式ファンド	NGF-JSCE トレーディング・リミテッド
	NGF-JSCE トレーディング・リミテッド	主として、日本に登記上の事務所を置く中小企業の発行する日本の金融商品取引所に上場されているかまたは日本の規制された市場で取引されている株式に投資することを投資方針とするオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券
	グローバル株式ファンド	NGF-GE トレーディング・リミテッド
	NGF-GE トレーディング・リミテッド	主として、北米、欧州またはアジア太平洋に登記上の事務所を置く大企業および中小企業の発行するこれら地域の証券取引所に上場されているかまたはこれら地域の規制された市場で取引されている株式に投資することを投資方針とするオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券

(次頁へ続きます。)

管理会社：SMB C日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ
 代行協会員：SMB C日興証券株式会社

主要投資対象	エマージング株式 ファンド	NGF-EE トレーディング・リミテッド
	NGF-EE トレー ディング・リミテッド	主として、新興国に登記上の事務所を置く大企業および中小企業の発行する新興国の証券取引所に上場されているかまたは新興国の規制された市場で取引されている株式に投資することを投資方針とするオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券
	日本債券 ファンド	NGF-JB トレーディング・リミテッド
	NGF-JB トレー ディング・リミテッド	主として、日本の国債、変動利付国債、社債および円建の政府債等に対する投資を投資方針とする、または、主に円建の日本の債券から構成されるインデックスの再現を投資方針とするオープン・エンド型投資信託が発行する受益証券または投資証券
	グローバル債券 ファンド	NGF-GB トレーディング・リミテッド
	NGF-GB トレー ディング・リミテッド	主として、世界規模で幅広い投資適格債券に投資することを投資方針とするオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券
	ハイイールド債券 ファンド	NGF-HYB トレーディング・リミテッド
	NGF-HYB トレー ディング・リミテッド	主として、世界規模で幅広い債券に投資することを投資方針とするオープン・エンド型投資信託の発行する受益証券または投資証券
	オルタナティブ・ ファンド	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド
	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド	主として、絶対的なリターンを達成を目指すファンドおよびヘッジ・ファンドを含みますがこれらに限られない、様々な投資戦略およびターゲット・リターン・プロフィールを有するオルタナティブ・ファンド
	不動産（REIT） ファンド	NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド
	NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド	主として不動産関連ファンド
	コモディティ・ ファンド	NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド
NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド	主として、商品関連セクターの株式や、商品（エネルギー、農産物、工業用金属、貴金属および家畜を含みますがこれらに限られません）またはインフレ連動債への分散投資ならびに／または商品価格の高騰時もしくは物価上昇時に比較的高い運用成績を達成すると予想される変動性の高い資産に投資することを投資方針とするオープン・エンド型の投資信託の受益証券または投資証券	
サブ・ファンドの 運用方法	各サブ・ファンドは、すべての資産を各トレーディング・カンパニーに投資します。	
主な投資制限	<p>サブ・ファンドに適用される投資制限は以下のとおりです。</p> <p>(イ) サブ・ファンドについて空売りされる有価証券の時価総額は、各サブ・ファンドの純資産総額を超えないものとします。</p> <p>(ロ) 総借入残高が各サブ・ファンドの直前の評価日時点の純資産総額の10%を超える結果となるような借入れを行うことは禁止されます。ただし、合併、併合これらに類似するもののような例外的な緊急事態においては、10%の制限を一時的に超過することがあります。</p> <p>(ハ) 株式取得の結果、サブ・ファンドおよび管理会社が運用するすべてのミューチュアル・ファンドの保有する議決権の総数が、一発行会社の議決権付株式の50%を超えることになる場合、サブ・ファンドは、当該発行会社の株式を取得してはなりません。かかる制限は、投資信託に対する投資には適用されません。</p> <p>(注) 上記の比率の計算は、買付時点基準または時価基準のいずれかによることができます。</p> <p>(ニ) 日本証券業協会が規定する外国投資信託受益証券の選別基準に要求されるとおり、サブ・ファンドは、価格の透明性を確保する方法が取られない限り、サブ・ファンドの純資産総額の15%を超えて、私募株式、非上場株式または不動産等流動性に欠ける資産に投資しないものとします。</p> <p>(注) 上記の比率の計算は、買付時点基準または時価基準のいずれかによることができます。</p> <p>(ホ) サブ・ファンドの資産額の50%を超えて、日本の金融商品取引法（昭和23年法律第25号（改正済））第2条第1項に規定される「有価証券」の定義に該当しない資産を構成する結果となるような投資対象の購入、投資および追加を行わないものとします。</p> <p>(ヘ) 管理会社もしくは第三者の利益を図ることを目的とし、受益者の利益に反し、またはサブ・ファンドの資産の適切な運用を阻害するサブ・ファンドのための管理会社の取引は、すべて禁止されます。</p> <p>上記の投資制限に加え、サブ・ファンドは以下の投資制限に従います。</p> <p>ーデリバティブ取引の制限</p> <p>サブ・ファンドはトレーディング・カンパニーを通じてヘッジ目的のためにのみデリバティブ取引（差金決済されない通貨先渡取引を除きます。）等を行っています。サブ・ファンドに関し、投資運用会社は、デリバティブ取引等の想定元本がサブ・ファンドの純資産総額を超えないように管理しています（いわゆる簡便法）。</p>	
分配方針	各分配期間について、分配基準日の後4営業日目の日である分配日に各受益者に対し、管理会社が決定する額の分配が行われ、当該分配は、サブ・ファンドの投資収益および実現／未実現キャピタル・ゲインおよびその他の分配可能資産（適切とみなされる場合）から支払われます。	

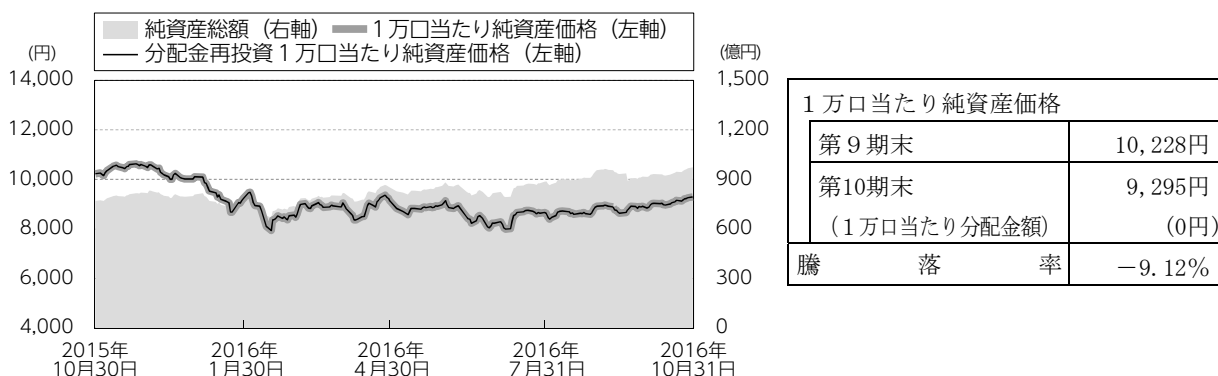
I. 運用の経過および運用状況の推移等

(1) 当期の運用経過および今後の運用方針

■当期の1万口当たり純資産価格等の推移

- (注1) 騰落率は、税引き前の分配金を再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。なお、各サブ・ファンドに分配金の支払実績はありません。
- (注2) 分配金再投資1万口当たり純資産価格は、税引き前の分配金を各サブ・ファンドへ再投資したとみなして算出したもので、各サブ・ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注3) 分配金再投資1万口当たり純資産価格は、第9期末の受益証券1万口当たり純資産価格を起点として計算しています。各サブ・ファンドは当期において、分配を行っていないため、分配金再投資1万口当たり純資産価格の値は1万口当たり純資産価格の値と同じです。
- (注4) 各サブ・ファンドにおいて、分配金の再投資は行っていません。
- (注5) 各サブ・ファンドにベンチマークは設定されていません。

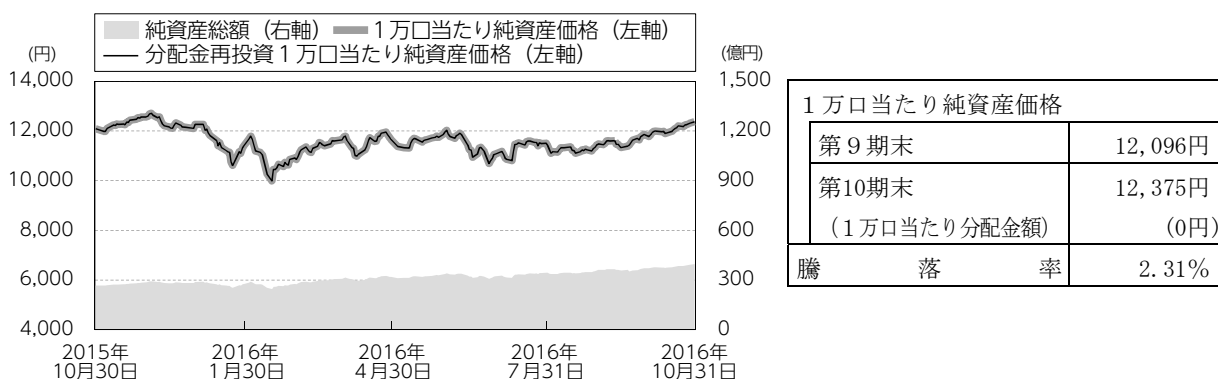
日本大型株式ファンド



1万口当たり純資産価格の主な変動要因

当期の日本大型株式ファンドのパフォーマンスは、-9.12%でした。米ドルに対する円高と業績成長の悪化が、日本株式市場に影響しました。

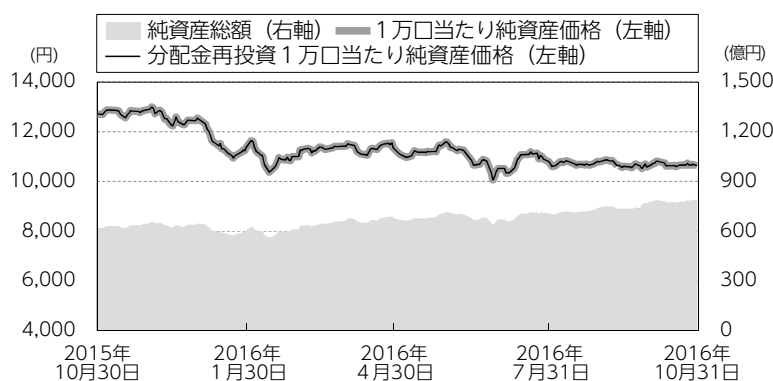
日本小型株式ファンド



1万口当たり純資産価格の主な変動要因

当期の日本小型株式ファンドのパフォーマンスは+2.31%と、プラスを確保しました。対外要因による影響が小さかったことを受け、小型株のパフォーマンスが、大型株を上回りました。

グローバル株式ファンド

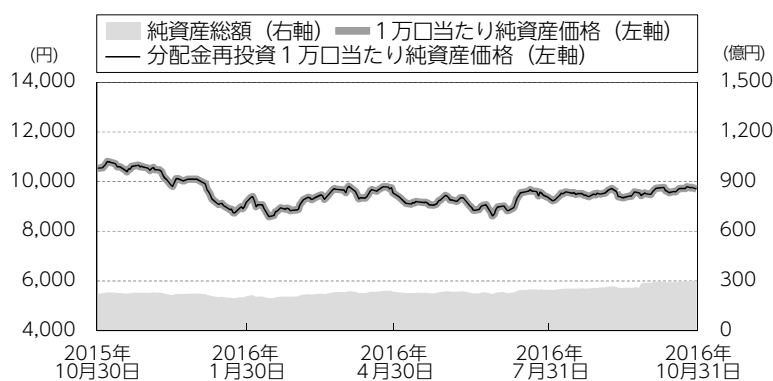


1万口当たり純資産価格	
第9期末	12,719円
第10期末 (1万口当たり分配金額)	10,651円 (0円)
騰落率	-16.26%

1万口当たり純資産価格の主な変動要因

当期のグローバル株式ファンドのパフォーマンスは、-16.26%でした。MSCIコクサイ指数で測定した当期の先進国株式（日本を除く）のパフォーマンスは、日本円ベースで-13.96%でした。

エマージング株式ファンド

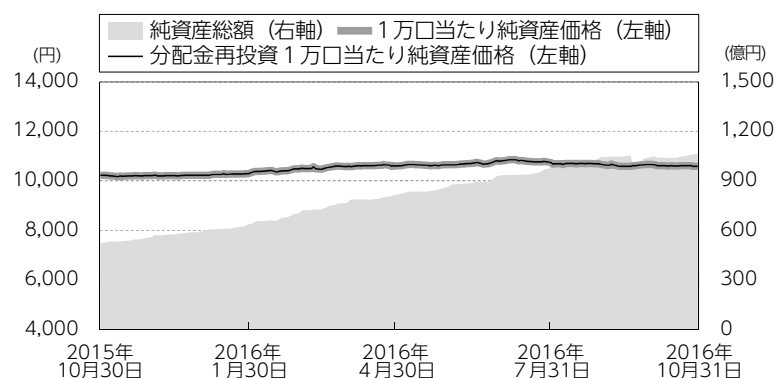


1万口当たり純資産価格	
第9期末	10,538円
第10期末 (1万口当たり分配金額)	9,711円 (0円)
騰落率	-7.85%

1万口当たり純資産価格の主な変動要因

当期のエマージング株式ファンドのパフォーマンスは、-7.85%でした。円高が、為替リスクをヘッジしていない外国資産のリターンに影響しましたが、新興国の株式が米ドルベースで+6.75%と、プラスのリターンを収めました。

日本債券ファンド

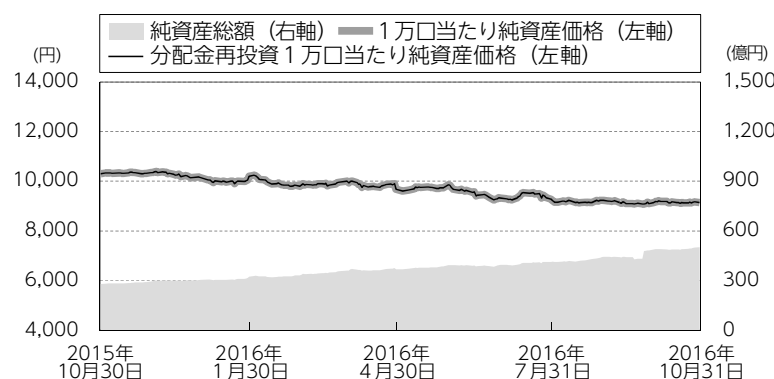


1 万口当たり純資産価格	
第 9 期末	10,225円
第10期末 (1 万口当たり分配金額)	10,581円 (0円)
騰 落 率	3.48%

1 万口当たり純資産価格の主な変動要因

当期の日本債券ファンドのパフォーマンスは、+3.48%でした。スプレッド（利回り格差）の縮小を背景に概ね良好な日本債券のパフォーマンスを主因に、組入銘柄のパフォーマンスが上昇しました。

グローバル債券ファンド

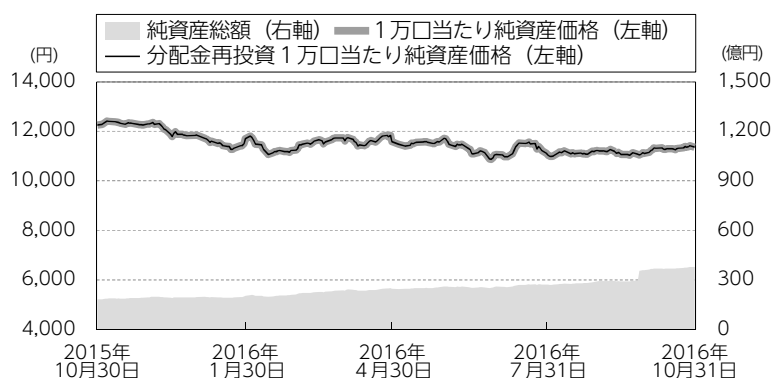


1 万口当たり純資産価格	
第 9 期末	10,308円
第10期末 (1 万口当たり分配金額)	9,145円 (0円)
騰 落 率	-11.28%

1 万口当たり純資産価格の主な変動要因

当期のグローバル債券ファンドのパフォーマンスは、-11.28%でした。イールドカーブの縮小を受けて債券のリターンは好調でしたが、米ドルと日本円、ユーロと日本円の為替相場を主因に、パフォーマンスが低下しました。

ハイイールド債券ファンド

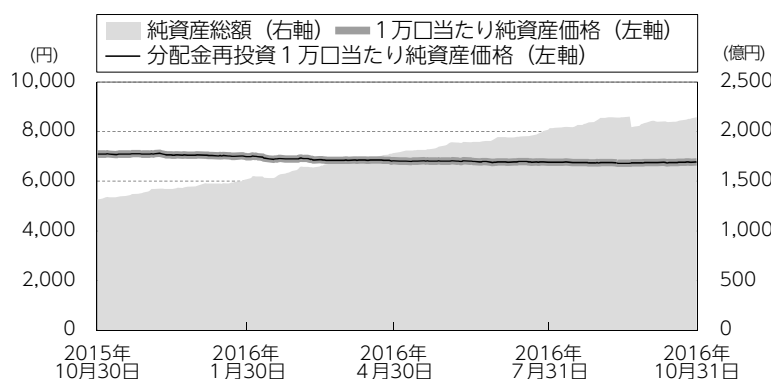


1 万口当たり純資産価格	
第 9 期末	12,261円
第10期末 (1 万口当たり分配金額)	11,357円 (0円)
騰 落 率	-7.37%

1 万口当たり純資産価格の主な変動要因

当期のハイイールド債券ファンドのパフォーマンスは、-7.37%でした。米ドルと日本円、ユーロと日本円の為替相場を主因にパフォーマンスが低下し、ハイイールド債券の良好なパフォーマンスを相殺しました。

オルタナティブ・ファンド

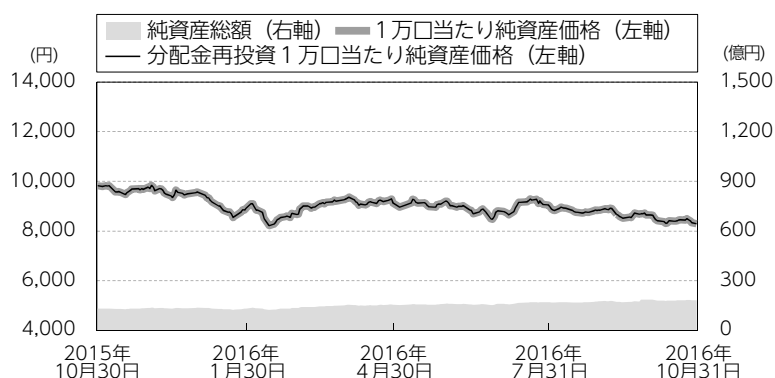


1 万口当たり純資産価格	
第 9 期末	7,090円
第10期末 (1 万口当たり分配金額)	6,775円 (0円)
騰 落 率	-4.44%

1 万口当たり純資産価格の主な変動要因

当期のオルタナティブ・ファンドのパフォーマンスは、-4.44%でした。当期の大半を通じて、市場参加者の多くがファンダメンタルズ要因を重視しなかったことに加え、イギリスのEU離脱の決定等の対外要因が市場を動揺させ、当期のヘッジファンド業界は、世界的に軟調でした。

不動産 (REIT) ファンド

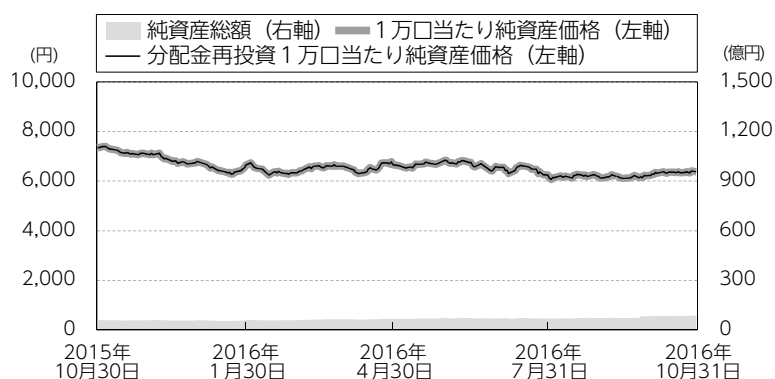


1 万口当たり純資産価格	
第 9 期末	9,832円
第10期末	8,295円
(1 万口当たり分配金額)	(0円)
騰 落 率	-15.63%

1 万口当たり純資産価格の主な変動要因

当期の不動産 (REIT) ファンドのパフォーマンスは-15.63%と、マイナスに終わりました。当期のFTSE EPRA NAREIT先進国市場インデックスは、日本円ベースで-10.07%でした (米ドル・ベースで+3.38%)。

コモディティ・ファンド



1 万口当たり純資産価格	
第 9 期末	7,334円
第10期末	6,377円
(1 万口当たり分配金額)	(0円)
騰 落 率	-13.05%

1 万口当たり純資産価格の主な変動要因

当期のコモディティ・ファンドのパフォーマンスは、-13.05%でした。ブルームバーグ・コモディティ・トータル・リターン指数で測定したコモディティ価格が-2.62% (米ドル・ベース) でしたが、円高によりパフォーマンスが低下しました。

■分配金について

該当事項はありません。

■投資環境について

日本大型株式ファンド（NGF-JLCEトレーディング・リミテッド）

当期の日本株式市場パフォーマンスは、TOPIX（東証株価指数）が-10.6%、小型株市場（TOPIX小型株指数）が-3.63%でした。2015年11月から2016年2月にかけて急落した後、4か月程は比較的安定し、7月から10月にかけて、徐々に回復しました。

2015年終盤から2016年初めにかけては、原油価格の下落を受けて、グローバルなリスク資産が大きく売られ、金融市場のシステムック・リスクが懸念されました。TOPIXは、2015年11月の1,606ポイントから、2016年2月半ばに1,196ポイントまで低下しました。日銀が上場投資信託（ETF）の買入れプログラムの延長等の追加金融緩和策を講じ、市場の沈静化に努めましたが、効果は長続きせず、売りを吸収し切れませんでした。

原油価格が2016年2月に反発し、米連邦準備制度理事会（FRB）の声明に緩和姿勢が強まると、市場に安堵が広がり、それまでの下げ幅の一部を取り戻しました。2016年5月に日本政府が消費税増税の見送りを決定すると、株価は安定しましたが、2016年6月にイギリスの国民投票がEU離脱という予想外の結末を迎えると、ボラティリティが再び上昇し、株価が世界中で下落しました。その後は回復局面に転じ、TOPIXも反発し、2016年10月末を迎えました。

海外の不透明感のため円高が進んだものの、株価のパフォーマンスを下支えすることはなく、輸出企業の業績が伸び悩みました。為替相場は、2015年10月末の1米ドル=120.62円から2016年10月末に104.82円へと円高が進みました。

今後の市場は、米大統領選挙の結果や、2016年12月のイタリアの国民投票を主因とする政治的不透明感の影響を受けるでしょう。一方、対米ドルで円安になれば、株価が好転する可能性もあります。

日本小型株式ファンド（NGF-JSCEトレーディング・リミテッド）

当期の日本株式市場パフォーマンスは、TOPIX（東証株価指数）が-10.6%、小型株市場（TOPIX小型株指数）が-3.63%でした。2015年11月から2016年2月にかけて急落した後、4か月程は比較的安定し、7月から10月にかけて、徐々に回復しました。

2015年終盤から2016年初めにかけては、原油価格の下落を受けて、グローバルなリスク資産が大きく売られ、金融市場のシステムック・リスクが懸念されました。TOPIXは、2015年11月の1,606ポイントから、2016年2月半ばに1,196ポイントまで低下しました。日銀がETFの買入れプログラムの延長等の追加金融緩和策を講じ、市場の沈静化に努めましたが、効果は長続きせず、売りを吸収し切れませんでした。

原油価格が2016年2月に反発し、FRBの声明に緩和姿勢が強まると、市場に安堵が広がり、それまでの下げ幅の一部を取り戻しました。2016年5月に日本政府が消費税増税の見送りを決定すると、株価は安定しましたが、2016年6月にイギリスの国民投票がEU離脱という予想外の結末を迎えると、ボラティリティが再び上昇し、株価が世界中で下落しました。その後は回復局面に転じ、TOPIXも反発し、2016年10月末を迎えました。

海外の不透明感のため円高が進んだものの、株価のパフォーマンスを下支えすることはなく、輸出企業の業績が伸び悩みました。為替相場は、2015年10月末の1米ドル=120.62円から2016年10月末に104.82円へと円高が進みました。

今後の市場は、米大統領選挙の結果や、2016年12月のイタリアの国民投票を主因とする政治的不透明

感の影響を受けるでしょう。一方、対米ドルで円安になれば、株価が好転する可能性もあります。

グローバル株式ファンド (NGF-GEトレーディング・リミテッド)

欧州株式は、2015年11月、グローバルな経済成長と原油価格の下落に関する長期に渡る懸念にもかかわらず、プラスのリターンを上げました。しかし、年末時点では、欧州中央銀行 (ECB) の声明が投資家の失望を誘い、ユーロ圏の株式と債券が急落しました。2015年12月半ばに、FRBが大方の予想通りに利上げを決定するまでは、リスク回避姿勢が強く、ボラティリティも概ね高水準でした。その後FRBが、米国の経済成長が今後も続き、穏やかなペースで利上げを行うとの姿勢を示すと、市場に安堵が広がりました。

2016年は株式市場の売りで始まりました。中国の工業生産指数と対外貿易指数の低迷により、上海市場がまず下落しました。さらに、中国の規制当局が導入した金融政策や、原油価格を中心とするコモディティ価格の下落が、グローバル市場にも下げ圧力をかけました。

このような困難な年初の後、2016年第1四半期末にリスク資産は、原油価格の持続的な回復と、先進国の中央銀行が緩和姿勢を強めたことを追い風にプラスのリターンを収めました。

米国と欧州の経済指標がいずれも持続的な景気拡大を示唆する一方、FRB、ECB、日銀と中国人民銀行が緩和政策を続けたことから、2016年第2四半期の序盤は、景気後退懸念が薄れ経済の低成長が続くことが予想されました。6月末に行われたイギリスの国民投票で、投資家の「EU残留」予想に反し、イギリスのEU離脱が決定し、株価は第2四半期末に値下がりしました。

2016年夏場にリスク資産は、世界各国で予想外に値上がりし、ボラティリティが年初来の最低水準になりました。原油価格の回復、好調な業績と、経済指標の力強い回復が、市場を支えました。

当期末の市場は、FRBによる2016年12月の米国の利上げ観測が強まったことや、深刻な政治的不透明感のため下落しました。

エマージング株式ファンド (NGF-EEトレーディング・リミテッド)

当期の新興国の株式市場は、MSCI EM指数で測定したパフォーマンスが、日本円ベースで-7.14%でした。米ドルに対する円高が続き、パフォーマンスが大幅に低下しました。

市場は、2015年11月から2016年1月にかけて急落した後、2016年1月下旬を境に反発しました。期初段階では、原油価格の下落が、ロシアやブラジル等のコモディティ重視の国々に悪影響を及ぼすことが懸念されました。また、中国株式の取引を巡る問題が、新興国株式全般のリターンに下げ圧力をかけ、2015年10月末から2016年1月後半にかけて、MSCI EM指数が18.8%下落しました (米ドル・ベース)。2016年1月に、石油輸出国機構 (OPEC) 加盟国と非加盟国が減産に合意するとの観測が流れると、コモディティ価格は反発しました。新興国の株式も底入れし、原油価格と同様に反発しました。中国のマクロ経済指標の安定も市場への追い風になり、新興国株式に資金が流入しました。前述のような環境下、最も好調だったのはブラジルで、+65.6%のパフォーマンスを収めました (米ドル・ベース)。

新興国株式の今後を左右するのは、米国のドナルド・トランプ大統領の政策です。保護主義が予想され、一部の新興国市場の見通しに悪影響を及ぼしそうです。

日本債券ファンド (NGF-JBトレーディング・リミテッド)

2015年末の市場では、アベノミクスの金融政策が、日本を持続的な成長軌道に乗せることができるか否かが主な関心事でした。2015年第3四半期に日本経済が若干反発したことを受け2015年最終四半期の主要経済指標は好調でしたが、この弱い反発は、2015年最終四半期を通じては続きませんでした。

2016年初めに日銀が金融政策の舵を切り、初のマイナス金利を導入しました。この主な目的は金融緩

和プログラムを継続しインフレ水準を2%に維持することでした。これを受けて、スプレッドがさらに縮小しました。金融政策が見直され、労働市場の需給の改善やエネルギー価格の低下による個人消費の押し上げ効果が期待されましたが、2016年第1四半期の主要経済指標は、景気減速を反映しました。

2016年第2四半期の経済情勢は、低迷が続きました。理由は大きく分けて二つあり、一つは円高による輸出減の直接的な影響による工業生産高の低下で、もう一つは国内の個人消費の回復の遅れでした。また、同四半期に日銀が追加経済支援策を決断しなかったことが、外国人投資家を失望させました。

2016年夏場には、景気回復が鈍る中で、労働市場の回復、観光客の増加や出荷指標の上昇とが相俟って、経済活動を回復させました。日銀が7月に量的緩和プログラムの延長を決め、8月に金融・財政支援プログラムを発表すると、日本国債の利回りは過去最低水準から反発しました。

主要経済指標が3か月連続で改善し、2016年第3四半期の経済指標は好調でした。一方で、個人消費指標の低迷、賃金の低下とコア・インフレ率の低下が、景気回復の勢いを抑えました。金融当局と財政当局の連携がさらに強まれば、内需の回復とインフレ上昇が実現するはずですが、前述のような環境下、2016年末の日本経済は力強く成長するでしょう。

グローバル債券ファンド (NGF-GBトレーディング・リミテッド)

2015年末時点の米国の全般的な経済指標により、持続的な景気回復が確認されました。FRBが、金融政策の正常化への取組みの一環として、予想通り政策金利を引き上げ、ゼロ金利期間の終了を発表しました。一方、欧州の景気回復の足取りは鈍く、ECBは、量的緩和プログラムの拡大や、預金金利の見直しを見送り、景気支援策の拡大を期待していた投資家を落胆させました。国債利回りは、当期を通じて大きく変動しましたが、先進国の金利は期初とほぼ同水準で当期末を迎えました。

2016年初めにコモディティ価格が下落すると、米国の鉱業セクターや、米ドル高に左右されやすい輸出産業に悪影響が及び、グローバルな経済活動とインフレへの重石となりました。欧州では、エネルギー価格の下落や労働市場の回復を支えに、個人消費が好調で、経済成長を強く牽引し、イタリアとドイツの景気が大きく回復しました。2016年3月には、ECBが量的緩和プログラムの規模と範囲の拡大を決め、リスクテイクに好ましい環境が形成されました。前述のような環境下、米国と欧州の双方で、イーロドカーブが大幅に低下しました。

2016年第2四半期に入ると、強弱交錯の経済指標を背景に、米国の経済成長が一服しました。旺盛な個人消費と力強い住宅市場が市場を支えたのに対し、雇用統計の悪化や、米ドル高と原油価格の下落が米国経済を下押ししました。欧州では、ECBの経済支援策と、2016年6月初めからの社債の買入れプログラムを受けて、穏やかな景気回復が続きました。6月にはイギリスの国民投票でEU離脱が決定し、市場を驚かせ、イギリスの経済見通しに不透明感が強まりました。先進国では金利がさらに低下しました。

2016年の夏場は、鉱業セクターを中心に、原油価格のボラティリティを巡る不透明感が払拭されませんでした。米国の経済指標は好調で、米国の経済成長の堅調ぶりが確認されました。一方、市場は、FRBの2016年12月の利上げを織り込んで推移しました。欧州では、原油価格の下落と労働市場情勢の好転を支えに、個人消費が景気回復を牽引しました。イギリスのEU離脱を問う国民投票を巡る不透明感が強まり、イタリアでは銀行セクターの財政悪化や2016年12月の国民投票の結果が懸念され、欧州域内のリスク水準が上昇しました。国債利回りは、2016年8月に過去最低水準まで低下した後、反発し、上昇トレンドに転じた後、数か月間にわたり次第に上昇しました。当期末までの2か月間は、米国と欧州の双方で政治リスクが上昇し、FRBとECBの金融政策の据え置きが投資家を失望させました。

国債利回りの急騰が続き、債券市場全体に影響を及ぼしました。市場は、低水準のコア・インフレ率を理由に、ECBが金融緩和プログラムを2017年3月以降も延長し、FRBが2016年12月の利上げを行うことを織り込んで推移しました。

ハイイールド債券ファンド (NGF-HYBトレーディング・リミテッド)

リスク回避の環境下、市場が調整入りしたことから、ハイイールド債券は厳しい状況で2015年末を迎えました。投機性が高い投資信託が清算され、OPECが「原油価格の下落の長期化」が今後も続くとして述べ、エネルギー・セクターに下げ圧力をかけました。また、FRBが、金融政策の正常化に向けた取り組みとして利上げに踏み切り、ECBの政策発表が投資家を失望させたことも、市場の重しとなりました。

ハイイールド債の価格は、原油市場の変動により、2016年初めから下降トレンドが続きましたが、2月半ばにリスク選好度が回復すると、反発に転じました。原油価格は、サウジアラビアとロシアの減産の合意を追い風に、2月後半に安定しました。欧州では、ECBの介入の拡大への投資家の期待感が市場を支えました。新興国市場では、輸出企業がボラティリティの影響を受けたのに対し、輸入企業が原油価格の下落の恩恵に浴しました。新興国市場は、リスク回避とリスクオン姿勢のトレンドに沿って推移しながら、反発しました。

ハイイールド債の価格は、上昇した後、当期末まで好調を維持しました。エネルギー・セクターで企業が経営破綻しましたが、米国のハイイールド債は原油市場の安定や中国を巡る投資家懸念の後退、米国の全般的な経済成長とが相俟って、リスク・オンの環境に恵まれました。欧州では、ECBが2016年3月に金融緩和プログラムの規模と対象の拡大を発表したことから、クレジット債の価格が上昇し、スプレッドが縮小しました。クレジット債にとっては、原油価格の反発も追い風でした。新興国市場も同様に、原油価格の安定とECBの市場介入の恩恵を受けました。コモディティ価格の反発が輸出企業のパフォーマンスに貢献し、新興国市場の通貨がリスク・オン環境下で値上がりしました。

当期は、ハイイールド債への投資家の投資意欲がさらに強まりました。リスク・オンの投資環境、割安感、良好なファンダメンタルズ要因、力強いテクニカル要因とが相俟って、低利回りの環境下で興味深い投資機会を提供しました。価格面では、3年に及ぶ売り相場が、スプレッドを従来の平均値を超える高水準に押し上げ、ハイイールド債の資産クラスに割安感が生じました。力強いテクニカル要因も支援材料でした。新発債の発行は、2016年初めは限定的でしたが、3月に異例の高水準に達し、このトレンドが当期末まで続きました。投資適格社債への資金流入も、投資意欲を追い風に好調でした。米国のエネルギー・セクターで経営破綻のトレンドが続きましたが、ハイイールド債のファンダメンタルズは終始良好で、ユーロ建てのハイイールド債の優良な新発債が起債市場で発行されると、さらに強さを増しました。このような環境下、債券の利回りが高い国々や、信用格付が低い企業が、高い利益を上げました。

2016年5月にイギリスのEU離脱を巡る不透明感が上昇し、7月にトルコでクーデター未遂が発生し、8月にブラジル大統領が弾劾裁判で罷免されましたが、これらのトリガーイベントの発生時にはボラティリティが上昇し、スプレッドが拡大しました。全般的なパフォーマンスは好調で、新興国市場の債券セクターは、投資妙味の高い、ハイイールド債の代替的な投資先となりました。

ハイイールド債の価格は上昇した後、年末までの2か月間、パフォーマンスは安定推移し、割安感、テクニカルおよびファンダメンタルズにおける投資妙味が、次第に薄れました。また、中央銀行の決定や欧米の政局を巡る不透明感を重視する投資家の慎重な姿勢が、リスク選好度に影響を及ぼし、ハイイールド債の価格に下げ圧力をかけました。2016年9月から10月にかけては、金利の急騰により、リターンが限定されました。一方、ハイイールド債のスプレッドの高さが金利上昇の影響を吸収しましたが、金利への感応度が高い新興国債券が最終的には値下がりし、新興国の通貨も調整局面入りしました。

オルタナティブ・ファンド (NGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッド)

オルタナティブ投資の実績をトラックする、HFRX Equal Weighted Strategies指数は、当期、+0.51%のパフォーマンスを収めました。オルタナティブ投資は、当期、非常に厳しい状況に見舞われました。

リスク資産市場は、2015年12月の米国の利上げを受けて、下降トレンドに入った後急落しました。一方、2016年2月半ばに株価が急反発し、同指数のパフォーマンスが安定しました。投資家が割高な優良銘柄や高配当銘柄を中心に投資したため、株価の上値が重く、イギリスの国民投票で予想に反してEU離脱が決定すると、市場は動揺しました。2016年9月半ばに金利が世界的に上昇し、インフレ正常化の兆しが初めて認められると、ファンダメンタルズ要因の分析に基づき運用する投資信託のパフォーマンスが再び上向きしました。

戦略では、2016年2月以降の株価の反発を利用した、ディレクショナル戦略の損失が抑えられました。コモディティ取引を行うトレーディング・アドバイザーの投資信託は、変動が大きく、冴えませんでした。「ゼロ金利」政策と量的緩和を受けて、債券市場に方向性がなく、不安定に推移したため、マクロ戦略も前期と同様に軟調でした。

不動産 (REIT) ファンド (NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド)

2015年末の上場不動産投資信託は、2015年12月に行われたFRBの利上げを追い風に、株式市場全般のパフォーマンスを上回りました。

2016年第1四半期の不動産株式のパフォーマンスは、市場全般を上回りました。FRBが米国の利上げを見送り、ECBが予想以上の金融緩和を行うなど、各国中央銀行の緩和姿勢が市場マインドの回復に寄与しました。

2016年第2四半期の不動産株式のパフォーマンスは、良好な収益力を追い風に、市場全般を引き続き上回りました。一方、同四半期末時点では、6月に行われたイギリスの国民投票でEU離脱が決まったことを受け、欧州不動産株式、特に英国株式が最も影響を受け急落しました。しかし2016年夏場に、リスク資産は世界各国で予想外の上昇を遂げ、ボラティリティが年初来の水準に低下しました。

2016年第3四半期の不動産株式は市場全般を下回りました。FRBによる2016年12月の利上げ観測が市場に強く織り込まれ、米国不動産市場のボラティリティが2016年9月に大きく上昇しました。

当期末は、不動産市場にとって厳しい時期でした。各国中央銀行による金融政策の引締め観測や、米国大統領選を巡る不透明感を受けて、市場は下落しました。日本の不動産投資信託は日銀の追加金融緩和の予想を受けて、アンダーパフォーマンスに終わり、米国不動産株式も売られました。欧州の不動産株式も、ECBの量的緩和プログラムの縮小が予想より早く行われることが懸念され、不振でした。

当期のパフォーマンスが最も低かった地域（米ドル・ベース）は欧州で、北米と特にアジアのパフォーマンスを下回りました。

コモディティ・ファンド (NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド)

現物コモディティ価格は急落した後、力強い反発に転じ、それ以降はレンジ内で取引されました。需給バランスが大きく崩れたことによるエネルギー・セクターの低迷を受け、2015年11月から2016年2月にかけては、2015年のシナリオ通りに下落が続きました。一方で、OPEC加盟国と非加盟国が減産に合意するとの観測が、価格の回復を促したものと思われます。原油価格は値上がりし、1バレル当たり約50米ドルと、適正水準を回復しました。

エネルギー・セクターを除くコモディティ価格のパフォーマンスは好調でした（米ドル・ベース）。貴金属が底入れし、金を中心に急騰しました。農作物は季節要因と天候の影響で上下しましたが、通期でプラスのリターンを収めました。

当期の現物コモディティ価格は安定していました。現物コモディティ資産は、生産増により上値が重く、今後もレンジ内での取引に留まりそうです。

■ポートフォリオについて

日本大型株式ファンド

日本大型株式ファンドは、当期を通じて、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-JLCE トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続しました。

NGF-JLCE トレーディング・リミテッド

ポートフォリオを分散するために、投資先ファンド3本を新規に組み入れました。バリュー型の投資信託のEastspring Investments - Japan Dynamic Fund、グロース型の投資信託のTokio Marine Japanese Equity Focus FundおよびJPMorgan Funds - Japan Equity Fund I です。また、トラッキング・エラーが低いコア投資信託（Goldman Sachs Japan Equity PortfolioおよびPictet Japanese Equity Opportunities）、バリュー型の投資信託（Eastspring Investments - Japan Dynamic Fund、Arcus Japan Fund、Man GLG Japan CoreAlpha Equity）と、グロース型の投資信託（Tokio Marine Japanese Equity Focus Fund、SPARX Japan FundおよびJPMorgan Funds - Japan Equity Fund I）の間で、さらに適切なバランスを取るために、投資先ファンド間の投資配分を見直しました。

日本小型株式ファンド

日本小型株式ファンドは、当期を通じて、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-JSCE トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続しました。

NGF-JSCE トレーディング・リミテッド

当期は組入銘柄の見直しを行いませんでした。投資先ファンドは予想通りのパフォーマンスを収め、大幅な銘柄入替は必要ありませんでした。唯一の入替は、グロース志向が強い企業に有利な市場トレンドから利益を獲得するために、Swisscanto (LU) Equity Fund - Small & Mid Caps Japanの投資配分を引き下げて、Parvest Equity Japan Small Capを引き上げたことでした。

グローバル株式ファンド

グローバル株式ファンドは、当期を通じて、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-GE トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続しました。

NGF-GE トレーディング・リミテッド

地域別投資配分において、アジア株式の投資先ファンドの投資配分を、当期中3.8%から4.2%の間で安定した水準に保ちました。2016年2月に、グローバル株式の投資先ファンドを新たに組み入れました。欧州株式の投資先ファンドのエクスポージャーは期初の約29%から、当期末時点の約23.5%の間でした。また、米国株式のエクスポージャーは、期初に約54.5%でしたが、当期末には約58.5%でした。

エマージング株式ファンド

エマージング株式ファンドは、当期を通じて、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-EE トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続しました。

NGF-EE トレーディング・リミテッド

ポートフォリオ内でバリュー型、グロース型とコア・オリエンテーション型のバランスを再調整するために、投資先ファンドの投資配分を見直しました。投資チームの変更を理由に、投資先ファンド1本を全額売却しました。

日本債券ファンド

日本債券ファンドは、当期を通じて、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-JB トレーディ

ング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続しました。

NGF-JB トレーディング・リミテッド

前述のような環境下、当期は組入銘柄の見直しを行いませんでした。日本では金利が徐々に低下し、2016年夏場に史上最低水準になった後、反発しました。当期の日本債券市場は概ね好調で、当期、良好なパフォーマンスを収めました。日本国債の投資先ファンドの投資配分においては、組入銘柄の分散を図りつつ収益源を増やすために、サテライト型のグローバル債券に資産を配分しています。

グローバル債券ファンド

グローバル債券ファンドは、当期を通じて、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-GB トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続しました。

NGF-GB トレーディング・リミテッド

投資運用会社は組入対象の投資先ファンド数を引き下げ、投資先ファンドの入替を何度か行いました。期初にアンダーパフォーマンスを回避するために、サブ・ファンドの欧州国債の投資配分の総エクスポージャーを、単独の投資先ファンド1本に再配分しました。同様に、HSBC Global Bond Fundの戦略の変更を受けて、グローバル債券の投資先ファンドのセクターでも同じ方針を取りました。また、米国債券の投資先ファンドでも、厳しい投資環境下で投資機会を捉える態勢を強化できるとの判断から、単独の投資先ファンドに銘柄を入れ替えました。上記を除き、投資配分の調整はほとんど行いませんでした。

ハイイールド債券ファンド

ハイイールド債券ファンドは、当期を通じて、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-HYB トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続しました。

NGF-HYB トレーディング・リミテッド

当期のサブ・ファンドの投資配分は、概ね安定していました。主な動きとしては、ポートフォリオの信用力を高めるために、ユーロ建てのハイイールド債に投資する投資先ファンドと新興国債券に投資する投資先ファンドで、銘柄入替を行いました。また、インデックスに追随した運用を行うために、米国のハイイールド債に投資する投資先ファンドとユーロ建てのハイイールド債に投資する投資先ファンドの割合を平衡化しました。

オルタナティブ・ファンド

オルタナティブ・ファンドは、当期を通じて、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続しました。

NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド

前述のような環境下、投資運用会社はポートフォリオの投資配分を大幅に見直しました。まず、投資配分を分散するために、新しい投資先ファンド11本をポートフォリオに加え、6本を解約しました。新たに組み入れた戦略は、カタストロフ・ボンド（CATボンド）戦略、合併アービトラージ戦略、ロング・ショート・ディレクショナル戦略、またはマーケット・ニュートラル戦略、およびグローバル・マクロ戦略の投資先ファンドでした。サブ・ファンドは現在、集中投資の低減と、戦略範囲の拡大を通じた分散の強化に努め、幅広い市場環境からのリターンの獲得を目指しています。

不動産（REIT）ファンド

不動産（REIT）ファンドは、当期を通じて、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続しました。

NGF-REAL ESTATE（REIT）トレーディング・リミテッド

ポートフォリオ構成は概ね安定していました。当期前半、グローバルな不動産投資信託を4本新たに組み入れました。2015年末と2016年第1四半期初めの時点でのポートフォリオの主な投資対象は、Brookfield Global Listed Real Estate UCITS Fundで、2016年2月にポジションを引き下げました。これを元手に、AXA World Funds Framlington Global Real Estate SecuritiesやiShares Developed Markets Property Yield UCITS ETF等の、パフォーマンスに安定感があり、市場の変動時の抵抗力が強い投資先ファンドに再投資しました。また、重要な見直しとして、日本の不動産投資信託のアンダーウエイトの水準を縮小するために、4月中日本の不動産投資信託の実績に連動するポジションを僅かながら取りました。そのため、iShares Developed Markets Property Yield UCITS ETFの投資配分を若干引き下げました。

コモディティ・ファンド

コモディティ・ファンドは、当期を通じて、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続しました。

NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド

前述のような環境下、当期は組入銘柄の見直しを行いませんでした。当期のコモディティ資産は急落し、コモディティに投資する大半の投資ファンドが苦戦しました。しかし投資運用会社は、投資先ファンドのパフォーマンスがなお比較的良好であると考えています。

■投資の対象とする有価証券の主な銘柄

当期末現在、各サブ・ファンドは、各トレーディング・カンパニーの投資証券に投資しています。詳細は、後記「Ⅲ. ファンドの経理状況 財務諸表（3）投資有価証券明細表等」をご参照ください。

■今後の運用方針

日本大型株式ファンド

日本大型株式ファンドは、今後も引き続き、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-JLCE トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続します。

NGF-JLCE トレーディング・リミテッド

NGF-JLCE トレーディング・リミテッドは、今後も引き続き、投資先ファンドへの投資を継続します。

日本小型株式ファンド

日本小型株式ファンドは、今後も引き続き、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-JSCE トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続します。

NGF-JSCE トレーディング・リミテッド

NGF-JSCE トレーディング・リミテッドは、今後も引き続き、投資先ファンドへの投資を継続します。

グローバル株式ファンド

グローバル株式ファンドは、今後も引き続き、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-GE トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続します。

NGF-GE トレーディング・リミテッド

NGF-GE トレーディング・リミテッドは、今後も引き続き、投資先ファンドへの投資を継続します。

エマージング株式ファンド

エマージング株式ファンドは、今後も引き続き、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-EE トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続します。

NGF-EE トレーディング・リミテッド

NGF-EE トレーディング・リミテッドは、今後も引き続き、投資先ファンドへの投資を継続します。

日本債券ファンド

日本債券ファンドは、今後も引き続き、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-JB トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続します。

NGF-JB トレーディング・リミテッド

NGF-JB トレーディング・リミテッドは、今後も引き続き、投資先ファンドへの投資を継続します。

グローバル債券ファンド

グローバル債券ファンドは、今後も引き続き、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-GB トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続します。

NGF-GB トレーディング・リミテッド

NGF-GB トレーディング・リミテッドは、今後も引き続き、投資先ファンドへの投資を継続します。

ハイイールド債券ファンド

ハイイールド債券ファンドは、今後も引き続き、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-HYB トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続します。

NGF-HYB トレーディング・リミテッド

NGF-HYB トレーディング・リミテッドは、今後も引き続き、投資先ファンドへの投資を継続します。

オルタナティブ・ファンド

オルタナティブ・ファンドは、今後も引き続き、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続します。

NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド

NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッドは、今後も引き続き、投資先ファンドへの投資を継続します。

不動産（REIT）ファンド

不動産（REIT）ファンドは、今後も引き続き、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-REAL ESTATE（REIT） トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続します。

NGF-REAL ESTATE（REIT） トレーディング・リミテッド

NGF-REAL ESTATE（REIT） トレーディング・リミテッドは、今後も引き続き、投資先ファンドへの投資を継続します。

コモディティ・ファンド

コモディティ・ファンドは、今後も引き続き、目論見書に記載される投資方針に基づき、NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッドを通して投資先ファンドへの投資を継続します。

NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド

NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッドは、今後も引き続き、投資先ファンドへの投資を継続します。

(2) 費用の明細

<日本債券ファンドを除く各サブ・ファンド、および、2016年7月31日までの日本債券ファンドに関する内訳>

項目	項目の概要	
管理報酬	サブ・ファンドの資産の純資産総額の年率0.35%（うち年率0.32%は、投資運用会社および販売会社に対する報酬の支払いに充てられます。）。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	
投資運用報酬	サブ・ファンドの設定・継続開示にかかる 手続、資料作成・情報提供、運用状況の監督、リスク管理、その他運営管理全般にかかる業務の対価	
	サブ・ファンドに対する投資運用業務の対価	
	管理会社が受領した管理報酬から、サブ・ファンドの純資産総額を基礎としてすべてのサブ・ファンドの純資産総額の合計額（以下「純資産総額の合計額」といいます。）に応じて適用される以下の料率により算定される報酬が支払われます。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円以下の部分	年率0.30%
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円を超え5,000億円以下の部分	年率0.25%
純資産総額の合計額のうち 5,000億円を超え1兆円以下の部分	年率0.20%	
純資産総額の合計額のうち 1兆円を超え1兆3,000億円以下の部分	年率0.10%	
純資産総額の合計額のうち 1兆3,000億円を超える部分	年率0.05%	
販売報酬	サブ・ファンドの購入・買戻しの取扱、運用報告書の交付等購入後の情報提供およびこれらに付随する業務の対価	
	管理会社が受領した管理報酬から、サブ・ファンドの純資産総額を基礎として純資産総額の合計額に応じて適用される以下の料率により算定される報酬が支払われます。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円以下の部分	年率0.02%
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円を超え5,000億円以下の部分	年率0.07%
	純資産総額の合計額のうち 5,000億円を超え1兆円以下の部分	年率0.12%
純資産総額の合計額のうち 1兆円を超え1兆3,000億円以下の部分	年率0.22%	
純資産総額の合計額のうち 1兆3,000億円を超える部分	年率0.27%	

項目	項目の概要	
投資助言報酬	SMB C日興証券に対し、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.05%、日興グローバルラップに対し、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.13%。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	サブ・ファンドに対する投資助言業務の対価
代行協会員報酬	サブ・ファンドに帰属する純資産総額の年率0.03%。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	目論見書、運用報告書等の販売会社等への送付、1口当たり純資産価格の公表およびこれらに付随する業務の対価
管理事務代行報酬	サブ・ファンドの純資産総額の年率0.10%。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	サブ・ファンドの購入・換金（買戻し）等の受付、信託財産の評価、純資産価額の計算、会計書類作成およびこれらに付随する業務の対価
保管報酬	サブ・ファンドの純資産総額の年率0.01%。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	サブ・ファンド信託財産の保管、入出金の処理、信託財産の決済およびこれらに付随する業務の対価
受託報酬	サブ・ファンドの純資産総額の年率0.015%。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われ、各サブ・ファンドについて下限を年間12,500米ドル、上限を年間15,000米ドルとします。	サブ・ファンドに対する受託業務の対価

<2016年8月1日以降の日本債券ファンドに関する内訳>

新発10年日本国債利回り（以下「日本国債利回り」といいます。）に応じて、2つの異なる報酬水準が適用されます。日本国債利回りは、日本相互証券株式会社のウェブサイト上で公表されます。2016年8月および9月についてのみ、適用ある報酬水準を決定するため、管理事務代行会社は、2016年8月1日付で2016年7月20日現在の日本国債利回りを確認します。2016年7月20日現在の日本国債利回りは当該期間の利回り参照日（以下に定義します。）現在の日本国債利回りとみなされるものとします。その後、2016年8月1日から2016年9月の最終営業日までの間、2016年7月20日現在の日本国債利回りに対応する報酬水準が適用されます。

2016年10月以降、特定の四半期の適用ある報酬水準を決定するため、管理事務代行会社は、利回り判定日（以下に定義します。）付で最新の利回り参照日現在の日本国債利回りを確認します。その後、報酬適用日（以下に定義します。）から当該四半期の最終営業日までの間、最新の利回り参照日現在の日本国債利回りに対応する報酬水準が適用されます。

（注）「利回り参照日」とは各暦四半期の最終月の20暦日目（すなわち、3月20日、6月20日、9月20日および12月20日）または当該日が日本における営業日ではない場合は、日本における翌営業日をいいます。

「利回り判定日」とは各暦四半期の最終月の最終営業日（すなわち、3月、6月、9月および12月の最終営業日）をいいます。

「報酬適用日」とは各暦四半期の最終営業日の翌日をいいます。

項目	項目の概要	
管理報酬	<p>利回り参照日現在の日本国債利回りが0%以上の場合、サブ・ファンドの資産の純資産総額の年率0.35%（うち年率0.32%は、投資運用会社および販売会社に対する報酬の支払いに充てられます。）。利回り参照日現在の日本国債利回りが0%未満の場合、サブ・ファンドの資産の純資産総額の年率0.175%（うち年率0.16%は、投資運用会社および販売会社に対する報酬の支払いに充てられます。）。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。</p>	
投資運用報酬	<p>利回り参照日現在の日本国債利回りが0%以上の場合、管理会社が受領した管理報酬から、サブ・ファンドの純資産総額を基礎として純資産総額の合計額に応じて適用される以下の料率により算定される報酬が支払われます。</p>	
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円以下の部分	年率0.30%
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円を超え5,000億円 以下の部分	年率0.25%
	純資産総額の合計額のうち 5,000億円を超え1兆円以下 の部分	年率0.20%
	純資産総額の合計額のうち 1兆円を超え1兆3,000億円 以下の部分	年率0.10%
	純資産総額の合計額のうち 1兆3,000億円を超える部分	年率0.05%
	<p>利回り参照日現在の日本国債利回りが0%未満の場合、管理会社が受領した管理報酬から、サブ・ファンドの純資産総額を基礎として純資産総額の合計額に応じて適用される以下の料率により算定される報酬が支払われます。</p>	
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円以下の部分	年率0.15%
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円を超え5,000億円 以下の部分	年率0.125%
	純資産総額の合計額のうち 5,000億円を超え1兆円以下 の部分	年率0.10%
	純資産総額の合計額のうち 1兆円を超え1兆3,000億円 以下の部分	年率0.05%
純資産総額の合計額のうち 1兆3,000億円を超える部分	年率0.025%	
<p>各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。</p>		

項目	項目の概要	
販売報酬	<p>利回り参照日現在の日本国債利回りが0%以上の場合、管理会社が受領した管理報酬から、サブ・ファンドの純資産総額を基礎として純資産総額の合計額に応じて適用される以下の料率により算定される報酬が支払われます。</p>	
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円以下の部分	年率0.02%
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円を超え5,000億円 以下の部分	年率0.07%
	純資産総額の合計額のうち 5,000億円を超え1兆円以下 の部分	年率0.12%
	純資産総額の合計額のうち 1兆円を超え1兆3,000億円 以下の部分	年率0.22%
	純資産総額の合計額のうち 1兆3,000億円を超える部分	年率0.27%
	<p>利回り参照日現在の日本国債利回りが0%未満の場合、管理会社が受領した管理報酬から、サブ・ファンドの純資産総額を基礎として純資産総額の合計額に応じて適用される以下の料率により算定される報酬が支払われます。</p>	
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円以下の部分	年率0.01%
	純資産総額の合計額のうち 3,000億円を超え5,000億円 以下の部分	年率0.035%
	純資産総額の合計額のうち 5,000億円を超え1兆円以下 の部分	年率0.06%
	純資産総額の合計額のうち 1兆円を超え1兆3,000億円 以下の部分	年率0.11%
	純資産総額の合計額のうち 1兆3,000億円を超える部分	年率0.135%
	<p>各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。</p>	
	<p>サブ・ファンドの購入・買戻しの取扱、運用報告書の交付等購入後の情報提供およびこれらに付随する業務</p>	

項目	項目の概要	
投資助言報酬	利回り参照日現在の日本国債利回りが0%以上の場合、SMB C日興証券に対し、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.05%、日興グローバルラップに対し、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.13%。利回り参照日現在の日本国債利回りが0%未満の場合、SMB C日興証券に対し、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.025%、日興グローバルラップに対し、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.065%。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	サブ・ファンドに対する投資助言業務
代行協会員報酬	利回り参照日現在の日本国債利回りが0%以上の場合、サブ・ファンドに帰属する純資産総額の年率0.03%。利回り参照日現在の日本国債利回りが0%未満の場合、サブ・ファンドに帰属する純資産総額の年率0.015%。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	目論見書、運用報告書等の販売会社等への送付、1口当たり純資産価格の公表およびこれらに付随する業務
管理事務代行報酬	利回り参照日現在の日本国債利回りが0%以上の場合、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.10%。利回り参照日現在の日本国債利回りが0%未満の場合、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.05%。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	サブ・ファンドの購入・換金（買戻し）等の受付、信託財産の評価、純資産価額の計算、会計書類作成およびこれらに付随する業務
保管報酬	利回り参照日現在の日本国債利回りが0%以上の場合、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.01%。利回り参照日現在の日本国債利回りが0%未満の場合、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.005%。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われます。	サブ・ファンド信託財産の保管、入出金の処理、信託財産の決済およびこれらに付随する業務
受託報酬	利回り参照日現在の日本国債利回りが0%以上の場合、サブ・ファンドの純資産総額の年率0.015%。各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われ、サブ・ファンドについて下限を年間12,500米ドル、上限を年間15,000米ドルとします。 利回り参照日現在の日本国債利回りが0%未満の場合、サブ・ファンドの資産から年間12,500米ドルが四半期毎に後払いで支払われます。	サブ・ファンドに対する受託業務
その他の費用・手数料（当期）	0.008%	印刷および公告費、専門家報酬、弁護士報酬、登録料およびその他の報酬

(注1) 各報酬については、目論見書に定められている料率および金額を記載しています。「その他の費用・手数料（当期）」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期の全期間のその他の手数料等の金額を全10本のサブ・ファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

(注2) サブ・ファンドは投資先ファンドの資産から支払われることがあるすべての報酬および費用（投資先ファンドの受託会社、管理会社、投資顧問会社、その他の関係会社に支払うべき報酬および費用を含みます。）を間接的に負担します。ただし、投資対象となる投資先ファンドがファンドの投資方針に従い随時変動するため、各投資先ファンドの金額、料率、上限額や計算方法は記載していませんが、これらの投資先ファンドに係るすべての報酬および費用は、個々のサブ・ファンドの純資産総額に対し、それぞれ上限年率2%程度となります。また、投資先ファンドの中には、実績報酬が課されるものもあります。上記の2%程度を上限とする報酬および費用に加え、投資先ファンドが実績報酬を支払う潜在的可能性があります。

Ⅱ. 運用実績

(1) 純資産の推移

下記会計年度末および第十会計年度中における各月末の純資産の推移は、以下のとおりです。

<日本大型株式ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第一会計年度	43,627,266,589	0.9923
第二会計年度	17,668,676,322	0.4953
第三会計年度	8,432,486,830	0.5537
第四会計年度	4,471,966,908	0.5187
第五会計年度	3,038,420,565	0.4983
第六会計年度	2,219,149,702	0.4785
第七会計年度	3,781,577,921	0.7820
第八会計年度	28,466,333,744	0.8421
第九会計年度	76,921,675,297	1.0228
第十会計年度	97,421,132,926	0.9295
2015年11月末日	81,781,299,353	1.0531
12月末日	80,778,623,573	1.0112
2016年1月末日	76,459,271,338	0.9229
2月末日	73,910,321,576	0.8561
3月末日	81,740,197,066	0.8953
4月末日	85,106,653,026	0.9128
5月末日	87,146,258,461	0.9056
6月末日	81,560,521,036	0.8236
7月末日	87,620,956,083	0.8631
8月末日	93,436,341,887	0.8782
9月末日	91,656,477,816	0.8922
10月末日	97,421,132,926	0.9295

<日本小型株式ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第一会計年度	7,522,327,839	0.9669
第二会計年度	3,327,018,134	0.5109
第三会計年度	1,500,238,071	0.5826
第四会計年度	775,426,466	0.5201
第五会計年度	514,084,038	0.5243
第六会計年度	391,617,420	0.5332
第七会計年度	694,372,174	0.8758
第八会計年度	9,963,706,541	1.0182
第九会計年度	26,677,963,105	1.2096
第十会計年度	39,566,259,019	1.2375
2015年11月末日	28,614,563,273	1.2563
12月末日	28,762,324,118	1.2276
2016年1月末日	27,764,366,504	1.1425
2月末日	27,619,648,409	1.0909
3月末日	31,555,492,443	1.1788
4月末日	31,887,261,577	1.1660
5月末日	33,766,150,947	1.1961
6月末日	32,112,559,054	1.1050
7月末日	34,246,860,270	1.1493
8月末日	35,425,413,405	1.1340
9月末日	37,186,641,713	1.1872
10月末日	39,566,259,019	1.2375

<グローバル株式ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第一会計年度	41,112,475,950	1.1531
第二会計年度	14,452,103,531	0.5221
第三会計年度	7,633,960,505	0.6169
第四会計年度	4,472,891,814	0.5945
第五会計年度	3,195,307,463	0.5802
第六会計年度 ^(注)	2,257,188,267	0.6224
第七会計年度	3,815,112,024	0.9751
第八会計年度	26,225,943,979	1.1369
第九会計年度	61,938,154,276	1.2719
第十会計年度	78,980,529,944	1.0651
2015年11月末日	64,762,105,867	1.2901
12月末日	64,682,336,512	1.2555
2016年1月末日	60,713,357,476	1.1373
2月末日	61,186,932,096	1.1002
3月末日	67,697,550,810	1.1523
4月末日	68,061,594,933	1.1351
5月末日	71,636,331,987	1.1583
6月末日	66,256,915,296	1.0412
7月末日	71,163,061,358	1.0906
8月末日	73,975,033,670	1.0807
9月末日	76,885,815,431	1.0592
10月末日	78,980,529,944	1.0651

(注) ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算は停止されました。このため、第六会計年度末日(2012年10月末日)の数値は、同月29日付の純資産総額および1口当たり純資産価格(同日現在の発行済口数:3,626,775,201口)です。

<エマージング株式ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第一会計年度	16,136,487,910	1.4589
第二会計年度	3,831,249,429	0.5656
第三会計年度	3,561,168,431	0.8373
第四会計年度	2,218,889,526	0.8908
第五会計年度	1,649,454,361	0.7662
第六会計年度	1,250,561,998	0.7783
第七会計年度	1,702,158,438	1.0524
第八会計年度	11,093,039,128	1.1555
第九会計年度	22,453,940,996	1.0538
第十会計年度	29,943,744,050	0.9711
2015年11月末日	22,977,883,174	1.0542
12月末日	22,407,193,073	1.0100
2016年1月末日	20,757,845,918	0.9161
2月末日	20,700,386,761	0.8865
3月末日	23,772,839,574	0.9757
4月末日	23,588,439,155	0.9544
5月末日	23,829,038,958	0.9424
6月末日	22,874,276,417	0.8880
7月末日	24,796,801,955	0.9454
8月末日	25,945,419,371	0.9524
9月末日	28,926,021,232	0.9519
10月末日	29,943,744,050	0.9711

<日本債券ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第一会計年度	21,351,015,472	0.9880
第二会計年度	15,720,059,817	0.9656
第三会計年度	3,846,919,273	0.9736
第四会計年度	2,253,385,488	0.9979
第五会計年度	1,108,589,439	0.9937
第六会計年度	586,021,676	1.0003
第七会計年度	1,581,601,357	0.9855
第八会計年度	18,479,734,199	1.0067
第九会計年度	52,363,198,977	1.0225
第十会計年度	106,395,570,097	1.0581
2015年11月末日	55,873,350,159	1.0217
12月末日	59,265,611,619	1.0227
2016年1月末日	63,609,600,972	1.0289
2月末日	70,491,375,963	1.0483
3月末日	78,190,317,811	1.0583
4月末日	81,506,705,659	1.0597
5月末日	86,580,028,591	1.0640
6月末日	92,825,275,931	1.0808
7月末日	97,051,782,757	1.0785
8月末日	103,556,640,923	1.0688
9月末日	103,971,926,892	1.0662
10月末日	106,395,570,097	1.0581

<グローバル債券ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第一会計年度	10,808,573,900	1.0305
第二会計年度	8,582,444,123	0.7914
第三会計年度	4,540,789,236	0.8633
第四会計年度	3,333,566,706	0.7785
第五会計年度	1,686,867,056	0.7493
第六会計年度	764,623,400	0.7816
第七会計年度	1,830,222,819	0.9136
第八会計年度	12,417,033,885	1.0081
第九会計年度	27,888,179,762	1.0308
第十会計年度	50,080,626,645	0.9145
2015年11月末日	29,453,074,502	1.0355
12月末日	30,358,386,925	1.0158
2016年1月末日	32,354,583,503	1.0204
2月末日	33,134,978,387	0.9793
3月末日	36,744,157,841	0.9998
4月末日	36,887,238,674	0.9685
5月末日	39,433,239,467	0.9835
6月末日	39,403,892,395	0.9335
7月末日	41,216,304,844	0.9332
8月末日	43,875,216,953	0.9233
9月末日	48,194,736,825	0.9103
10月末日	50,080,626,645	0.9145

<ハイイールド債券ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第一会計年度	8,036,086,806	1.0169
第二会計年度	6,192,268,350	0.6157
第三会計年度	2,292,225,274	0.7850
第四会計年度	963,594,001	0.7974
第五会計年度	619,369,555	0.7765
第六会計年度 ^(注)	509,374,559	0.8629
第七会計年度	730,795,349	1.0967
第八会計年度	5,863,403,655	1.2356
第九会計年度	18,218,355,390	1.2261
第十会計年度	37,772,846,502	1.1357
2015年11月末日	19,396,975,354	1.2294
12月末日	19,644,166,946	1.1855
2016年1月末日	20,452,243,228	1.1699
2月末日	21,235,199,622	1.1234
3月末日	24,089,413,317	1.1721
4月末日	24,644,165,256	1.1591
5月末日	26,127,211,159	1.1699
6月末日	25,807,622,941	1.1048
7月末日	27,202,678,241	1.1223
8月末日	28,933,885,325	1.1211
9月末日	36,018,324,854	1.1105
10月末日	37,772,846,502	1.1357

(注) ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算は停止されました。このため、第六会計年度末日(2012年10月末日)の数値は、同月29日付の純資産総額および1口当たり純資産価格(同日現在の発行済口数:590,273,845口)です。

<オルタナティブ・ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第一会計年度	34,009,150,163	1.0583
第二会計年度	21,958,283,344	0.7379
第三会計年度	9,852,951,082	0.7136
第四会計年度	4,463,952,016	0.6450
第五会計年度	2,415,670,262	0.6024
第六会計年度	2,560,950,629	0.5925
第七会計年度	4,275,591,459	0.6745
第八会計年度	46,713,494,774	0.7079
第九会計年度	131,618,898,394	0.7090
第十会計年度	214,292,992,652	0.6775
2015年11月末日	139,534,436,261	0.7100
12月末日	145,575,472,874	0.7064
2016年1月末日	151,852,732,087	0.6987
2月末日	161,355,511,017	0.6906
3月末日	173,343,334,335	0.6846
4月末日	178,429,755,230	0.6818
5月末日	186,823,816,966	0.6817
6月末日	193,348,739,561	0.6767
7月末日	200,504,240,298	0.6777
8月末日	211,441,583,784	0.6743
9月末日	209,020,589,935	0.6745
10月末日	214,292,992,652	0.6775

<不動産（REIT）ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第一会計年度	10,615,573,775	1.0913
第二会計年度	2,211,561,173	0.4113
第三会計年度	1,774,508,132	0.4800
第四会計年度	906,736,053	0.5268
第五会計年度	599,093,195	0.5047
第六会計年度 ^(注)	483,025,382	0.5705
第七会計年度	705,771,606	0.7597
第八会計年度	5,683,283,976	0.9000
第九会計年度	13,126,327,049	0.9832
第十会計年度	18,220,099,449	0.8295
2015年11月末日	13,498,734,911	0.9761
12月末日	13,680,485,584	0.9581
2016年1月末日	13,271,562,661	0.8920
2月末日	13,496,334,904	0.8665
3月末日	15,429,304,818	0.9323
4月末日	15,475,867,098	0.9126
5月末日	16,187,686,668	0.9208
6月末日	15,905,355,253	0.8749
7月末日	16,988,522,931	0.9073
8月末日	17,449,696,837	0.8834
9月末日	18,523,165,585	0.8647
10月末日	18,220,099,449	0.8295

(注) ニューヨーク証券取引所休場に伴い、当サブ・ファンドの2012年10月30日および同月31日の純資産価格の計算は停止されました。このため、第六会計年度末日（2012年10月末日）の数値は、同月29日付の純資産総額および1口当たり純資産価格（同日現在の発行済口数：846,623,374口）です。

<コモディティ・ファンド>

	純資産総額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第一会計年度	5,398,915,173	1.1866
第二会計年度	4,168,296,925	0.7880
第三会計年度	1,376,773,103	0.8587
第四会計年度	614,608,557	0.8122
第五会計年度	432,354,843	0.8013
第六会計年度	310,606,038	0.7529
第七会計年度	407,255,500	0.8250
第八会計年度	3,161,300,815	0.8651
第九会計年度	5,953,447,732	0.7334
第十会計年度	8,715,101,604	0.6377
2015年11月末日	5,952,383,443	0.7073
12月末日	5,900,538,763	0.6790
2016年1月末日	6,007,511,492	0.6643
2月末日	5,986,676,526	0.6331
3月末日	6,579,126,199	0.6558
4月末日	6,843,058,947	0.6663
5月末日	7,246,350,355	0.6824
6月末日	7,202,340,149	0.6582
7月末日	7,036,977,458	0.6257
8月末日	7,315,449,539	0.6206
9月末日	8,315,709,323	0.6210
10月末日	8,715,101,604	0.6377

(2) 分配の推移

該当事項はありません。

Ⅲ. ファンドの経理状況

- a. ファンドの直近会計年度の日本語の財務書類は、ルクセンブルグにおいて一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. ファンドの原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるデロイト・アンド・トゥシュから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c. ファンドの原文の財務書類は、日本円で表示されている。

独立監査人の報告書

日興グローバル・ファンズの受託会社

我々は、日興グローバル・ファンズおよび各サブ・ファンドの2016年10月31日現在の純資産計算書および投資有価証券明細表、同日に終了した年度の運用計算書および純資産変動計算書（すべて日本円で表示）、ならびに重要な会計方針の概要および財務書類に関するその他の注記から構成される、添付の財務書類について監査を行った。

財務書類に関する受託会社および管理会社の責任

受託会社および管理会社は、財務書類の作成に関するルクセンブルグで一般に認められた会計原則に準拠した財務書類の作成および適正な表示について、ならびに詐欺または誤謬による重大な虚偽記載のない財務書類を作成するために、受託会社および管理会社が必要と判断する内部統制について責任を負う。

監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて、当該財務書類に意見を表明することである。我々は、国際監査基準に準拠して監査を実施した。当該基準は、我々が倫理的な要求に従い、財務書類に重大な虚偽記載がないかどうかについての合理的な確証を得るために、監査を計画し、実施することを要求している。

監査には、財務書類上の金額および開示について、監査証拠を得るための手続の実施が含まれる。選択された手続は、詐欺または誤謬による財務書類の重大な虚偽記載のリスク査定を含め、監査人の判断に依拠する。当該リスク査定を実施する際、監査人は、状況に適した監査手続の策定のために、企業による財務書類の作成および適正な表示に関連する内部統制を考慮するが、企業の内部統制の有効性に対する意見を表明することを目的としていない。監査にはまた、受託会社および管理会社が適用した会計方針の適切性および会計上の見積りの合理性の評価、ならびに財務書類の全体的な表示の評価が含まれる。

我々は、我々が入手した監査証拠は、我々の監査意見の基礎を提供するために十分かつ適切であると確信している。

意見

我々の意見では、財務書類が、日興グローバル・ファンズおよび各サブ・ファンドの2016年10月31日現在の財政状態ならびに同日終了年度の運用実績および純資産の変動を、財務書類の作成に関するルクセンブルグで一般に認められた会計原則に準拠して真正かつ適正に表示している。

その他の事項

年次報告書に含まれる補足的情報は我々に対する委任に関連して検討されているが、上述の基準に準拠して実地される特定の監査手続を課されていない。従って、我々にかかる情報に対して意見を表明するものではない。しかし我々は、財務書類との関連で全体として見た場合、かかる情報に関して特に意見はない。

デロイト・アンド・トゥシュ

2017年3月31日

NIKKO GLOBAL FUNDS

Independent Auditors' Report

To the Trustee of Nikko Global Funds

We have audited the accompanying financial statements of Nikko Global Funds and of each of its Series Trusts, which comprise the statements of net assets and the schedules of investments as at October 31, 2016, the statements of operations and changes in net assets for the year then ended (all expressed in Japanese Yen), and a summary of significant accounting policies and other explanatory notes to the financial statements.

Trustee and Manager's responsibility for the financial statements

The Trustee and the Manager are responsible for the preparation and fair presentation of these financial statements in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg relating to the preparation of the financial statements, and for such internal control as the Trustee and the Manager determine is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Auditors' Responsibility

Our responsibility is to express an opinion on these financial statements based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the financial statements. The procedures selected depend on the auditors' judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the auditor considers internal control relevant to the entity's preparation and fair presentation of the financial statements in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the Trustee and the Manager, as well as evaluating the overall presentation of the financial statements.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the financial statements give a true and fair view of the financial position of Nikko Global Funds and of each of its Series Trusts as at October 31, 2016, and of the results of their operations and changes in their net assets for the year then ended in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg relating to the preparation of the financial statements.



NIKKO GLOBAL FUNDS

Independent Auditors' Report (continued)

Other matter

Supplementary information included in the annual report has been reviewed in the context of our mandate but has not been subject to specific audit procedures carried out in accordance with the standards described above. Consequently, we express no opinion on such information. However, we have no observation to make concerning such information in the context of the financial statements taken as a whole.

Deloitte & Touche

March 31, 2017

財務諸表

(1) 貸借対照表

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書
2016年10月31日現在

結合計算書

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 693,868,962,832円）	2.3	681,773,664,072
受益証券発行に係る未収金		2,479,694,649
投資有価証券売却に係る未収金		901,951,268
その他の資産		363,059
資産合計		685,155,673,048
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		2,479,694,649
買戻しに係る未払金		901,951,268
未払管理報酬	4	183,679,790
未払投資助言報酬	6	94,471,736
未払管理事務代行報酬	5	52,471,209
未払印刷および公告費		16,060,565
未払代行協会員報酬	8	15,741,498
未払専門家報酬		15,058,223
未払保管報酬	7	5,247,922
未払受託報酬	3	1,282,613
未払弁護士報酬		1,110,687
負債合計		3,766,770,160
純資産額		681,388,902,888

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書
2016年10月31日現在

日本大型株式ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 95,778,534,138円）	2.3	97,478,435,319
受益証券発行に係る未収金		315,141,851
投資有価証券売却に係る未収金		78,018,431
資産合計		97,871,595,601
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		315,141,851
買戻しに係る未払金		78,018,431
未払管理報酬	4	27,982,684
未払投資助言報酬	6	14,392,339
未払管理事務代行報酬	5	7,993,672
未払印刷および公告費		1,857,812
未払代行協会員報酬	8	2,398,126
未払専門家報酬		1,577,550
未払保管報酬	7	799,498
未払受託報酬	3	132,554
未払弁護士報酬		168,158
負債合計		450,462,675
純資産額		97,421,132,926
発行済受益証券口数		104,812,079,588口
1口当たり純資産価格		0.9295

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書
2016年10月31日現在

日本小型株式ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 35,734,237,180円）	2.3	39,590,669,204
受益証券発行に係る未収金		128,353,198
投資有価証券売却に係る未収金		31,786,735
その他の資産		29,242
資産合計		39,750,838,379
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		128,353,198
買戻しに係る未払金		31,786,735
未払管理報酬	4	11,352,978
未払投資助言報酬	6	5,839,177
未払管理事務代行報酬	5	3,243,144
未払印刷および公告費		1,292,732
未払代行協会員報酬	8	972,951
未払専門家報酬		1,281,529
未払保管報酬	7	324,362
未払受託報酬	3	132,554
負債合計		184,579,360
純資産額		39,566,259,019
発行済受益証券口数		31,971,554,554口
1口当たり純資産価格		1.2375

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書
2016年10月31日現在

グローバル株式ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 84,855,875,987円）	2.3	79,028,717,062
受益証券発行に係る未収金		267,146,225
投資有価証券売却に係る未収金		61,722,972
資産合計		79,357,586,259
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		267,146,225
買戻しに係る未払金		61,722,972
未払管理報酬	4	23,304,996
未払投資助言報酬	6	11,986,468
未払管理事務代行報酬	5	6,657,412
未払印刷および公告費		1,716,855
未払代行協会員報酬	8	1,997,243
未払専門家報酬		1,611,707
未払保管報酬	7	665,851
未払受託報酬	3	132,554
未払弁護士報酬		114,032
負債合計		377,056,315
純資産額		78,980,529,944
発行済受益証券口数		74,152,120,312口
1口当たり純資産価格		1.0651

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書
2016年10月31日現在

エマージング株式ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 32,128,638,255円）	2.3	29,963,514,040
受益証券発行に係る未収金		81,603,714
投資有価証券売却に係る未収金		46,128,225
その他の資産		58,099
資産合計		30,091,304,078
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		81,603,714
買戻しに係る未払金		46,128,225
未払管理報酬	4	8,814,650
未払投資助言報酬	6	4,533,645
未払管理事務代行報酬	5	2,518,031
未払印刷および公告費		1,210,248
未払代行協会員報酬	8	755,413
未払専門家報酬		1,611,707
未払保管報酬	7	251,841
未払受託報酬	3	132,554
負債合計		147,560,028
純資産額		29,943,744,050
発行済受益証券口数		30,836,412,110口
1口当たり純資産価格		0.9711

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書
2016年10月31日現在

日本債券ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 103,539,344,021円）	2,3	106,429,054,724
受益証券発行に係る未収金		446,168,688
投資有価証券売却に係る未収金		127,250,900
資産合計		107,002,474,312
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		446,168,688
買戻しに係る未払金		127,250,900
未払管理報酬	4,9	15,610,077
未払投資助言報酬	6,9	8,028,385
未払管理事務代行報酬	5,9	4,459,631
未払印刷および公告費		2,027,935
未払代行協会員報酬	8,9	1,337,891
未払専門家報酬		1,247,373
未払保管報酬	7,9	445,992
未払受託報酬	3,9	111,720
未払弁護士報酬		215,623
負債合計		606,904,215
純資産額		106,395,570,097
発行済受益証券口数		100,555,153,457口
1口当たり純資産価格		1.0581

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書
2016年10月31日現在

グローバル債券ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 53,245,088,633円）	2.3	50,111,818,942
受益証券発行に係る未収金		207,811,694
投資有価証券売却に係る未収金		35,056,719
資産合計		50,354,687,355
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		207,811,694
買戻しに係る未払金		35,056,719
未払管理報酬	4	14,638,779
未払投資助言報酬	6	7,529,169
未払管理事務代行報酬	5	4,181,782
未払印刷および公告費		1,411,816
未払代行協会員報酬	8	1,254,543
未払専門家報酬		1,611,707
未払保管報酬	7	418,246
未払受託報酬	3	132,554
未払弁護士報酬		13,701
負債合計		274,060,710
純資産額		50,080,626,645
発行済受益証券口数		54,760,450,486口
1口当たり純資産価格		0.9145

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書
2016年10月31日現在

ハイイールド債券ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 38,750,854,643円）	2.3	37,796,987,667
受益証券発行に係る未収金		146,426,748
投資有価証券売却に係る未収金		73,696,914
その他の資産		41,234
資産合計		38,017,152,563
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		146,426,748
買戻しに係る未払金		73,696,914
未払管理報酬	4	11,048,123
未払投資助言報酬	6	5,682,387
未払管理事務代行報酬	5	3,156,056
未払印刷および公告費		1,289,096
未払代行協会員報酬	8	946,825
未払専門家報酬		1,611,707
未払保管報酬	7	315,651
未払受託報酬	3	132,554
負債合計		244,306,061
純資産額		37,772,846,502
発行済受益証券口数		33,259,829,289口
1口当たり純資産価格		1.1357

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書
2016年10月31日現在

オルタナティブ・ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 220,098,889,075円）	2.3	214,418,988,762
受益証券発行に係る未収金		791,599,770
投資有価証券売却に係る未収金		425,669,097
資産合計		215,636,257,629
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		791,599,770
買戻しに係る未払金		425,669,097
未払管理報酬	4	62,937,603
未払投資助言報酬	6	32,370,710
未払管理事務代行報酬	5	17,979,062
未払印刷および公告費		3,173,301
未払代行協会員報酬	8	5,393,785
未払専門家報酬		1,611,707
未払保管報酬	7	1,798,215
未払受託報酬	3	132,554
未払弁護士報酬		599,173
負債合計		1,343,264,977
純資産額		214,292,992,652
発行済受益証券口数		316,286,051,772口
1口当たり純資産価格		0.6775

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

純資産計算書
2016年10月31日現在

不動産（REIT）ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 19,579,218,621円）	2.3	18,232,912,265
受益証券発行に係る未収金		66,113,287
投資有価証券売却に係る未収金		12,314,513
その他の資産		101,123
資産合計		18,311,441,188
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		66,113,287
買戻しに係る未払金		12,314,513
未払管理報酬	4	5,438,152
未払投資助言報酬	6	2,797,011
未払管理事務代行報酬	5	1,553,484
未払印刷および公告費		1,089,797
未払代行協会員報酬	8	466,045
未払専門家報酬		1,281,529
未払保管報酬	7	155,367
未払受託報酬	3	132,554
負債合計		91,341,739
純資産額		18,220,099,449
発行済受益証券口数		21,965,103,171口
1口当たり純資産価格		0.8295

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

純資産計算書
2016年10月31日現在

コモディティ・ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
資産		
投資有価証券、純資産総額（取得原価 10,158,282,279円）	2.3	8,722,566,087
受益証券発行に係る未収金		29,329,474
投資有価証券売却に係る未収金		10,306,762
その他の資産		133,361
資産合計		8,762,335,684
負債		
投資有価証券購入に係る未払金		29,329,474
買戻しに係る未払金		10,306,762
未払管理報酬	4	2,551,748
未払投資助言報酬	6	1,312,445
未払管理事務代行報酬	5	728,935
未払印刷および公告費		990,973
未払代行協会員報酬	8	218,676
未払専門家報酬		1,611,707
未払保管報酬	7	72,899
未払受託報酬	3	110,461
負債合計		47,234,080
純資産額		8,715,101,604
発行済受益証券口数		13,667,527,099口
1口当たり純資産価格		0.6377

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(2) 損益計算書

日興グローバル・ファンズ

運用計算書および純資産変動計算書 2016年10月31日終了年度

結合計算書

(日本円で表示)

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	1,877,049,062
投資助言報酬	6	965,565,535
管理事務代行報酬	5	536,051,325
代行協会員報酬	8	160,820,443
保管報酬	7	53,629,497
印刷および公告費		19,957,595
弁護士報酬		19,724,635
受託報酬	3	15,929,379
専門家報酬		13,531,519
登録料		538,110
その他の報酬		1,153,173
費用合計		3,663,950,273
投資純損失		(3,663,950,273)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(1,908,808,820)
外国為替	2.6	(130,726)
投資純損失および当期実現損失		(5,572,889,819)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(27,096,398,601)
運用による純資産の純減少		(32,669,288,420)
資本の変動		
受益証券発行手取額		350,256,341,286
受益証券買戻支払額		(73,358,290,956)
資本の純変動		276,898,050,330
期首現在純資産額		437,160,140,978
期末現在純資産額		681,388,902,888

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

日本大型株式ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	292,278,362
投資助言報酬	6	150,350,477
管理事務代行報酬	5	83,468,526
代行協会員報酬	8	25,041,406
保管報酬	7	8,350,803
印刷および公告費		2,325,171
弁護士報酬		2,174,887
受託報酬	3	1,626,547
専門家報酬		1,418,795
登録料		53,811
その他の報酬		149,013
費用合計		567,237,798
投資純損失		(567,237,798)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(519,188,143)
外国為替	2.6	(16,221)
投資純損失および当期実現損失		(1,086,442,162)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(5,467,653,650)
運用による純資産の純減少		(6,554,095,812)
資本の変動		
受益証券発行手取額		38,822,084,474
受益証券買戻支払額		(11,768,531,033)
資本の純変動		27,053,553,441
期首現在純資産額		76,921,675,297
期末現在純資産額		97,421,132,926

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

日本小型株式ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	110,530,294
投資助言報酬	6	56,857,768
管理事務代行報酬	5	31,565,235
代行協会員報酬	8	9,469,839
保管報酬	7	3,157,927
印刷および公告費		1,457,045
弁護士報酬		1,690,223
受託報酬	3	1,626,547
専門家報酬		1,147,886
登録料		53,811
その他の報酬		86,780
費用合計		217,643,355
投資純損失		(217,643,355)
以下に係る実現純(損)益		
投資有価証券	2.3	116,386,736
外国為替	2.6	(15,393)
投資純損失および当期実現利益		(101,272,012)
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	1,496,373,807
運用による純資産の純増加		1,395,101,795
資本の変動		
受益証券発行手取額		14,918,952,205
受益証券買戻支払額		(3,425,758,086)
資本の純変動		11,493,194,119
期首現在純資産額		26,677,963,105
期末現在純資産額		39,566,259,019

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

グローバル株式ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	236,825,446
投資助言報酬	6	121,825,066
管理事務代行報酬	5	67,632,336
代行協会員報酬	8	20,290,386
保管報酬	7	6,766,412
印刷および公告費		1,923,803
弁護士報酬		1,957,393
受託報酬	3	1,626,547
専門家報酬		1,450,054
登録料		53,811
その他の報酬		133,487
費用合計		460,484,741
投資純損失		(460,484,741)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(242,328,262)
外国為替	2.6	(10,344)
投資純損失および当期実現損失		(702,823,347)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(10,779,823,611)
運用による純資産の純減少		(11,482,646,958)
資本の変動		
受益証券発行手取額		33,770,998,398
受益証券買戻支払額		(5,245,975,772)
資本の純変動		28,525,022,626
期首現在純資産額		61,938,154,276
期末現在純資産額		78,980,529,944

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

エマージング株式ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	83,115,070
投資助言報酬	6	42,755,326
管理事務代行報酬	5	23,735,861
代行協会員報酬	8	7,120,945
保管報酬	7	2,374,639
印刷および公告費		1,382,763
弁護士報酬		1,703,347
受託報酬	3	1,626,547
専門家報酬		1,450,054
登録料		53,811
その他の報酬		77,267
費用合計		165,395,630
投資純損失		(165,395,630)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(353,658,804)
外国為替	2.6	(10,900)
投資純損失および当期実現損失		(519,065,334)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(1,065,174,165)
運用による純資産の純減少		(1,584,239,499)
資本の変動		
受益証券発行手取額		11,580,428,893
受益証券買戻支払額		(2,506,386,340)
資本の純変動		9,074,042,553
期首現在純資産額		22,453,940,996
期末現在純資産額		29,943,744,050

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

日本債券ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
費用		
管理報酬	4,9	237,851,407
投資助言報酬	6,9	122,349,920
管理事務代行報酬	5,9	67,928,486
代行協会員報酬	8,9	20,379,145
保管報酬	7,9	6,795,713
印刷および公告費		2,494,106
弁護士報酬		2,163,881
受託報酬	3,9	1,561,551
専門家報酬		1,116,628
登録料		53,811
その他の報酬		148,446
費用合計		462,843,094
投資純損失		(462,843,094)
以下に係る実現純(損)益		
投資有価証券	2.3	477,191,296
外国為替	2.6	(15,284)
投資純損失および当期実現利益		14,332,918
以下に係る未実現評価益の純変動		
投資有価証券	2.3	2,001,283,317
運用による純資産の純増加		2,015,616,235
資本の変動		
受益証券発行手取額		65,568,237,408
受益証券買戻支払額		(13,551,482,523)
資本の純変動		52,016,754,885
期首現在純資産額		52,363,198,977
期末現在純資産額		106,395,570,097

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

グローバル債券ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	130,697,584
投資助言報酬	6	67,231,699
管理事務代行報酬	5	37,324,902
代行協会員報酬	8	11,197,801
保管報酬	7	3,734,151
印刷および公告費		1,648,606
弁護士報酬		1,742,965
受託報酬	3	1,626,547
専門家報酬		1,450,054
登録料		53,811
その他の報酬		101,249
費用合計		256,809,369
投資純損失		(256,809,369)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(212,348,311)
外国為替	2.6	(10,418)
投資純損失および当期実現損失		(469,168,098)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(3,896,312,095)
運用による純資産の純減少		(4,365,480,193)
資本の変動		
受益証券発行手取額		30,621,943,611
受益証券買戻支払額		(4,064,016,535)
資本の純変動		26,557,927,076
期首現在純資産額		27,888,179,762
期末現在純資産額		50,080,626,645

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

ハイイールド債券ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	87,259,441
投資助言報酬	6	44,886,789
管理事務代行報酬	5	24,919,876
代行協会員報酬	8	7,476,158
保管報酬	7	2,493,040
印刷および公告費		1,444,483
弁護士報酬		1,695,489
受託報酬	3	1,626,547
専門家報酬		1,450,054
登録料		53,811
その他の報酬		78,995
費用合計		173,384,683
投資純損失		(173,384,683)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(119,121,079)
外国為替	2.6	(15,962)
投資純損失および当期実現損失		(292,521,724)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(1,060,406,485)
運用による純資産の純減少		(1,352,928,209)
資本の変動		
受益証券発行手取額		23,405,071,341
受益証券買戻支払額		(2,497,652,020)
資本の純変動		20,907,419,321
期首現在純資産額		18,218,355,390
期末現在純資産額		37,772,846,502

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

オルタナティブ・ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	621,063,482
投資助言報酬	6	319,478,448
管理事務代行報酬	5	177,364,379
代行協会員報酬	8	53,211,175
保管報酬	7	17,744,771
印刷および公告費		4,883,310
弁護士報酬		3,536,351
受託報酬	3	1,626,547
専門家報酬		1,450,054
登録料		53,811
その他の報酬		248,797
費用合計		1,200,661,125
投資純損失		(1,200,661,125)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(931,911,552)
外国為替	2.6	(12,122)
投資純損失および当期実現損失		(2,132,584,799)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(5,166,877,659)
運用による純資産の純減少		(7,299,462,458)
資本の変動		
受益証券発行手取額		118,689,312,202
受益証券買戻支払額		(28,715,755,486)
資本の純変動		89,973,556,716
期首現在純資産額		131,618,898,394
期末現在純資産額		214,292,992,652

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

不動産（REIT）ファンド

（日本円で表示）

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	53,734,401
投資助言報酬	6	27,641,645
管理事務代行報酬	5	15,345,398
代行協会員報酬	8	4,603,704
保管報酬	7	1,535,175
印刷および公告費		1,257,033
弁護士報酬		1,569,137
受託報酬	3	1,626,547
専門家報酬		1,147,886
登録料		53,811
その他の報酬		69,045
費用合計		108,583,782
投資純損失		(108,583,782)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(6,654,995)
外国為替	2.6	(15,360)
投資純損失および当期実現損失		(115,254,137)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(2,509,761,683)
運用による純資産の純減少		(2,625,015,820)
資本の変動		
受益証券発行手取額		8,784,696,290
受益証券買戻支払額		(1,065,908,070)
資本の純変動		7,718,788,220
期首現在純資産額		13,126,327,049
期末現在純資産額		18,220,099,449

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

コモディティ・ファンド

(日本円で表示)

	注	日本円
費用		
管理報酬	4	23,693,575
投資助言報酬	6	12,188,397
管理事務代行報酬	5	6,766,326
代行協会員報酬	8	2,029,884
保管報酬	7	676,866
印刷および公告費		1,141,275
弁護士報酬		1,490,962
受託報酬	3	1,355,452
専門家報酬		1,450,054
登録料		53,811
その他の報酬		60,094
費用合計		50,906,696
投資純損失		(50,906,696)
以下に係る実現純（損失）		
投資有価証券	2.3	(117,175,706)
外国為替	2.6	(8,722)
投資純損失および当期実現損失		(168,091,124)
以下に係る未実現評価（損）の純変動		
投資有価証券	2.3	(648,046,377)
運用による純資産の純減少		(816,137,501)
資本の変動		
受益証券発行手取額		4,094,616,464
受益証券買戻支払額		(516,825,091)
資本の純変動		3,577,791,373
期首現在純資産額		5,953,447,732
期末現在純資産額		8,715,101,604

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

統計情報

	日本大型株式 ファンド	日本小型株式 ファンド	グローバル株式 ファンド	エマージング 株式ファンド	日本債券 ファンド
期末現在発行済 受益証券口数					
2014年10月31日	33,802,759,477	9,785,417,961	23,068,954,756	9,600,068,128	18,356,406,508
2015年10月31日	75,207,079,762	22,055,454,786	48,696,946,353	21,308,344,712	51,212,680,802
期中発行口数	42,945,198,755	12,895,573,801	30,158,223,399	12,176,383,740	62,155,713,074
買戻受益証券口数	(13,340,198,929)	(2,979,474,033)	(4,703,049,440)	(2,648,316,342)	(12,813,240,419)
2016年10月31日	104,812,079,588	31,971,554,554	74,152,120,312	30,836,412,110	100,555,153,457
期末現在純資産額					
	日本円	日本円	日本円	日本円	日本円
2014年10月31日	28,466,333,744	9,963,706,541	26,225,943,979	11,093,039,128	18,479,734,199
2015年10月31日	76,921,675,297	26,677,963,105	61,938,154,276	22,453,940,996	52,363,198,977
2016年10月31日	97,421,132,926	39,566,259,019	78,980,529,944	29,943,744,050	106,395,570,097
期末現在1口当たり 純資産価格					
	日本円	日本円	日本円	日本円	日本円
2014年10月31日	0.8421	1.0182	1.1369	1.1555	1.0067
2015年10月31日	1.0228	1.2096	1.2719	1.0538	1.0225
2016年10月31日	0.9295	1.2375	1.0651	0.9711	1.0581

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

日興グローバル・ファンズ

統計情報 (続き)

	グローバル債券 ファンド	ハイイールド 債券ファンド	オルタナティブ・ ファンド	不動産 (REIT) ファンド	コモディティ・ ファンド
期末現在発行済 受益証券口数					
2014年10月31日	12,317,384,505	4,745,462,767	65,985,801,384	6,314,475,217	3,654,469,110
2015年10月31日	27,055,737,000	14,858,673,090	185,640,562,832	13,350,704,466	8,117,988,336
期中発行口数	32,014,709,777	20,588,159,702	172,912,279,468	9,808,932,376	6,343,428,382
買戻受益証券口数	(4,309,996,291)	(2,187,003,503)	(42,266,790,528)	(1,194,533,671)	(793,889,619)
2016年10月31日	54,760,450,486	33,259,829,289	316,286,051,772	21,965,103,171	13,667,527,099
期末現在純資産額					
	日本円	日本円	日本円	日本円	日本円
2014年10月31日	12,417,033,885	5,863,403,655	46,713,494,774	5,683,283,976	3,161,300,815
2015年10月31日	27,888,179,762	18,218,355,390	131,618,898,394	13,126,327,049	5,953,447,732
2016年10月31日	50,080,626,645	37,772,846,502	214,292,992,652	18,220,099,449	8,715,101,604
期末現在1口当たり 純資産価格					
	日本円	日本円	日本円	日本円	日本円
2014年10月31日	1.0081	1.2356	0.7079	0.9000	0.8651
2015年10月31日	1.0308	1.2261	0.7090	0.9832	0.7334
2016年10月31日	0.9145	1.1357	0.6775	0.8295	0.6377

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

注1. 活動

日興グローバル・ファンズ（以下「ファンド」という。）は、アンブレラ型ユニット・トラストとして設立された、ケイマン諸島のシリーズ・ユニット・トラストの集合体である。

2016年10月31日現在、以下の10本のサブ・ファンドおよびそれぞれのトレーディング・カンパニー（以下、各々を「トレーディング・カンパニー」、総称して「トレーディング・カンパニーズ」という。）が運用されていた。

サブ・ファンド	関連するトレーディング・カンパニー
日本大型株式ファンド	NGF-JLCEトレーディング・リミテッド
日本小型株式ファンド	NGF-JSCEトレーディング・リミテッド
グローバル株式ファンド	NGF-GEトレーディング・リミテッド
エマージング株式ファンド	NGF-EEトレーディング・リミテッド
日本債券ファンド	NGF-JBトレーディング・リミテッド
グローバル債券ファンド	NGF-GBトレーディング・リミテッド
ハイイールド債券ファンド	NGF-HYBトレーディング・リミテッド
オルタナティブ・ファンド	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド
不動産（REIT）ファンド	NGF-REAL ESTATE（REIT） トレーディング・リミテッド
コモディティ・ファンド	NGF-COMMODITYトレーディング・リミテッド

2016年10月31日現在、運用中の各サブ・ファンドは、基本信託証書および各個別の信託証書に従って構成されていた。

サブ・ファンドの投資目的は、分散投資を通じて、長期に亘り投資元本の最適な増加を達成することである。

日本大型株式ファンド

日本大型株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-JLCEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JLCEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-JLCEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-JLCEトレーディングの投資証券は日本大型株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

日本大型株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-JLCEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

日本小型株式ファンド

日本小型株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーデ

イング・カンパニーであるNGF-JSCEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JSCEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-JSCEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-JSCEトレーディングの投資証券は日本小型株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

日本小型株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-JSCEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

グローバル株式ファンド

グローバル株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-GEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-GEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-GEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-GEトレーディングの投資証券はグローバル株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

グローバル株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-GEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

エマージング株式ファンド

エマージング株式ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-EEトレーディング・リミテッド（以下「NGF-EEトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-EEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-EEトレーディングの投資証券はエマージング株式ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

エマージング株式ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-EEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

日本債券ファンド

日本債券ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-JBトレーディング・リミテッド（以下「NGF-JBトレーディング」という。）を通じて投資を行う。NGF-JBトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-JBトレーディングの投資証券は日本債券ファンドの主要な資産（唯一の資産となる場合もある。）を形成する。

日本債券ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-JBトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

グローバル債券ファンド

グローバル債券ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-GBトレーディング・リミテッド（以下「NGF-GBトレーディング」

という。)を通じて投資を行う。NGF-GBトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-GBトレーディングの投資証券はグローバル債券ファンドの主要な資産(唯一の資産となる場合もある。)を形成する。

グローバル債券ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-GBトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

ハイイールド債券ファンド

ハイイールド債券ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-HYBトレーディング・リミテッド(以下「NGF-HYBトレーディング」という。)を通じて投資を行う。NGF-HYBトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-HYBトレーディングの投資証券はハイイールド債券ファンドの主要な資産(唯一の資産となる場合もある。)を形成する。

ハイイールド債券ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-HYBトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

オルタナティブ・ファンド

オルタナティブ・ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-ALTERNATIVEトレーディング・リミテッド(以下「NGF-ALTERNATIVEトレーディング」という。)を通じて投資を行う。NGF-ALTERNATIVEトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-ALTERNATIVEトレーディングの投資証券はオルタナティブ・ファンドの主要な資産(唯一の資産となる場合もある。)を形成する。

オルタナティブ・ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-ALTERNATIVEトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

不動産(REIT)ファンド

不動産(REIT)ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-REAL ESTATE(REIT)トレーディング・リミテッド(以下「NGF-REAL ESTATE(REIT)トレーディング」という。)を通じて投資を行う。NGF-REAL ESTATE(REIT)トレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-REAL ESTATE(REIT)トレーディングの投資証券は不動産(REIT)ファンドの主要な資産(唯一の資産となる場合もある。)を形成する。

不動産(REIT)ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-REAL ESTATE(REIT)トレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

コモディティ・ファンド

コモディティ・ファンドは、法律、債務負担その他の理由から、すべての資産を、一つのトレーディング・カンパニーであるNGF-COMMODITYトレーディング・リミテッド(以下「NGF-COMMODITY

トレーディング」という。)を通じて投資を行う。NGF-COMMODITYトレーディングは、サブ・ファンドの受託者である受託会社によって、または受託会社の資格で受託会社のために完全所有されており、NGF-COMMODITYトレーディングの投資証券はコモディティ・ファンドの主要な資産(唯一の資産となる場合もある。)を形成する。

コモディティ・ファンドの財務書類は、別の財務書類で開示されているNGF-COMMODITYトレーディングの財務書類と併せて読まれるべきである。

注2. 重要な会計方針

2.1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2.2 純資産計算書ならびに運用計算書および純資産変動計算書

ファンドの結合財務書類は日本円で表示されている。純資産計算書の結合計算書ならびに運用計算書および純資産変動計算書の結合計算書は、サブ・ファンドの純資産計算書ならびに運用計算書および純資産変動計算書の合計である。

2.3 投資有価証券の評価

サブ・ファンドの各トレーディング・カンパニーへの投資は、管理事務代行会社によって計算された純資産総額に基づく純資産総額で評価される。

未実現損益の変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および(財務報告年度に実現された)前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

2.4 設立費用

設立費用は、全額償却済である。

2.5 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

2.6 外貨換算

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、2016年10月31日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価に関連して生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現

評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算書に直接計上される。

注 3. 受託報酬

受託会社は、各サブ・ファンドの資産から、当該純資産総額に対して年率0.015%の受託報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われ、下限を年間12,500米ドル、上限を年間15,000米ドルとする。

注 4. 管理報酬

管理会社は、各サブ・ファンドの資産から、当該純資産額に対して年率0.35%の管理報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。その年率0.32%から、全てのサブ・ファンドの純資産総額に応じて適用される下記の料率で、投資運用報酬として投資運用会社に、また販売報酬として販売会社に支払われる。

- ・ 純資産総額のうち3,000億円以下の部分：0.30%（投資運用報酬）および0.02%（販売報酬）
- ・ 純資産総額3,000億円を超え5,000億円以下の部分：0.25%（投資運用報酬）および0.07%（販売報酬）
- ・ 純資産総額5,000億円を超え1兆円以下の部分：0.20%（投資運用報酬）および0.12%（販売報酬）
- ・ 純資産総額1兆円を超え1兆3,000億円以下の部分：0.10%（投資運用報酬）および0.22%（販売報酬）
- ・ 純資産総額1兆3,000億円を超える部分：0.05%（投資運用報酬）および0.27%（販売報酬）

注 5. 管理事務代行報酬

管理事務代行会社は、各サブ・ファンドの資産から、当該純資産額に対して年率0.10%の管理事務代行報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

注 6. 投資助言報酬

投資助言会社は、各投資助言会社の資格において、各サブ・ファンドの資産から、純資産額に対して年率0.13%の報酬を日興グローバルラップ株式会社のためにおよび0.05%の報酬をSMBC日興証券株式会社のために受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

注 7. 保管報酬

保管会社は、各サブ・ファンドの資産から、当該純資産額に対して年率0.01%の保管報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

注8. 代行協会員報酬

代行協会員は、各サブ・ファンドの資産から、当該純資産額に対して年率0.03%の代行協会員報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に計上され、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。

注9. 日本債券ファンドに関する2016年8月1日以降の費用

2016年8月1日以降、10年日本国債利回り（以下「日本国債利回り」という。）が利回り参照日に0%未満である場合、日本債券ファンドの純資産総額に連動する受託報酬を除く全ての報酬について、注記4から8に記載された料率の50%に相当する料率を減額する。利回り参照日は、各暦四半期の最終月の20日目の暦日（すなわち3月20日、6月20日、9月20日および12月20日）または当該日が日本における営業日ではない場合は、日本の翌営業日である。

上記にかかわらず、2016年8月および9月についてのみ、適用ある報酬水準を決定するため、管理事務代行会社は、2016年8月1日付で2016年7月20日現在の日本国債利回りを確認した。

受託報酬については、利回り参照日の日本国債利回りが0%未満である場合、関連する四半期については年12,500米ドルが適用される。

料率が減額される条件についてのさらなる詳細は日本債券ファンドの英文目論見書において規定されている。

注10. 税金

10.1 ケイマン諸島

ケイマン諸島における現行の税法に基づき、ファンドにより支払われるべき税金はない。そのため、所得税引当額は、計算書に計上されていない。

10.2 その他の国々

ファンドは、その他の国々を源泉とする特定の収益に対し源泉徴収税またはその他の税金を課される可能性がある。受益証券を購入しようとする者は、各々の法域で適用される法律の下で、受益証券の購入、保有および買戻しにより発生する可能性のある課税関係またはその他の帰結を判断するため、各自が市民権、住所および居住地を有する国の法律および税務専門家に相談すべきである。

注11. 関連会社取引

管理会社およびその取締役、管理事務代行会社および保管会社、投資助言会社、代行協会員および販売会社ならびに投資運用会社は、ファンドの関係法人である。関係法人への報酬は、各サブ・ファンドの2016年10月31日終了年度の運用計算書および純資産変動計算書に計上され、財務書類に対する注記に詳述されている。

注12. 受益証券の申込および買戻しに関する条項

受益証券は、英文目論見書およびその別紙に記載される取得申込通知の手続きに従って、いずれかの発行日に、関連する受益証券の当該発行日現在の受益証券1口当たり純資産価格（以下「発行価格」という。）で発行され購入される。発行価格は、停止手続きに服しつつ、管理事務代行会社により、当該発行日に計算され公表される。

受益証券は、英文目論見書およびその別紙に記載される買戻請求通知の手続きに従って、いずれかの買戻日に、関連する受益証券の当該買戻日現在の受益証券1口当たり純資産価格（以下「買戻価格」という。）で買い戻すことができる。買戻価格は、停止手続きに服しつつ、管理事務代行会社により、当該買戻日に計算され公表される。

注13. 2016年10月31日現在の投資対象の評価

各サブ・ファンドの2016年10月31日現在の純資産額は、基本信託証書に記載される評価原則に従って算出されている。特に、トレーディング・カンパニーズが保有する集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日において入手可能な純資産額で評価されている。（かかる評価日現在の純資産額が入手できない場合、直前日現在の純資産額が使用される。）

トレーディング・カンパニーズの投資対象が、2016年10月31日現在の純資産額で評価されたとした場合、トレーディング・カンパニーズの純資産額は以下の金額となる。

通貨/トレーディング・カンパニー	NGF-JLCE トレーディング・リミテッド	NGF-JSCE トレーディング・リミテッド	NGF-GE トレーディング・リミテッド	NGF-EE トレーディング・リミテッド	NGF-JB トレーディング・リミテッド
日本円	97,794,463,355	39,583,331,180	78,916,305,945	29,946,681,755	106,478,392,123
通貨/トレーディング・カンパニー	NGF-GB トレーディング・リミテッド	NGF-HYB トレーディング・リミテッド	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド	NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド	NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド
日本円	50,141,924,249	37,767,093,770	214,100,290,635	18,305,840,883	8,652,095,273

上記の結果、2016年10月31日現在の各サブ・ファンドの純資産額および受益証券1口当たり純資産価格に与える影響は以下の通りである。

	日興グローバル・ファンズ 日本大型株式 ファンド	日興グローバル・ファンズ 日本小型株式 ファンド	日興グローバル・ファンズ グローバル株式 ファンド	日興グローバル・ファンズ エマージング株式 ファンド	日興グローバル・ファンズ 日本債券 ファンド
再計算純資産額	97,737,160,962	39,558,920,995	78,868,118,827	29,926,911,765	106,444,907,496
再計算1口当たり純資産価格	0.9325	1.2373	1.0636	0.9705	1.0586
	日興グローバル・ファンズ グローバル債券 ファンド	日興グローバル・ファンズ ハイイールド債券 ファンド	日興グローバル・ファンズ オルタナティブ・ ファンド	日興グローバル・ファンズ 不動産 (REIT) ファンド	日興グローバル・ファンズ コモディティ・ ファンド
再計算純資産額	50,110,731,952	37,742,952,605	213,974,294,525	18,293,028,067	8,644,630,790
再計算1口当たり純資産価格	0.9151	1.1348	0.6765	0.8328	0.6325

2016年10月31日現在の公式および再計算1口当たり純資産価格の間の差異は以下の通りである。

	日興グローバル・ファンズー 日本大型株式 ファンド	日興グローバル・ファンズー 日本小型株式 ファンド	日興グローバル・ファンズー グローバル株式 ファンド	日興グローバル・ファンズー エマージング株式 ファンド	日興グローバル・ファンズー 日本債券 ファンド
公式1口当たり 純資産価格	0.9295	1.2375	1.0651	0.9711	1.0581
再計算1口当たり 純資産価格	0.9325	1.2373	1.0636	0.9705	1.0586
百分率差	0.32	(0.02)	(0.14)	(0.06)	0.05

	日興グローバル・ファンズー グローバル債券 ファンド	日興グローバル・ファンズー ハイイールド債券 ファンド	日興グローバル・ファンズー オルタナティブ・ ファンド	日興グローバル・ファンズー 不動産 (REIT) ファンド	日興グローバル・ファンズー コモディティ・ ファンド
公式1口当たり 純資産価格	0.9145	1.1357	0.6775	0.8295	0.6377
再計算1口当たり 純資産価格	0.9151	1.1348	0.6765	0.8328	0.6325
百分率差	0.07	(0.08)	(0.15)	0.40	(0.82)

注14. 後発事象

現在の財務書類に開示が必要であると受託会社および管理会社が判断する、年度末後から監査人の意見書の日付までに重要な事象はなかった。

(3) 投資有価証券明細表等

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表

2016年10月31日現在

日本大型株式ファンド

(日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
94,875,063,575	NGF-JLCEトレーディング・リミテッド	日本円	95,778,534,138	97,478,435,319	100.06
投資信託合計			95,778,534,138	97,478,435,319	100.06
投資有価証券合計			95,778,534,138	97,478,435,319	100.06

(注) 各トレーディング・カンパニーの純資産計算書の「純資産額(円)」ならびに運用計算書および純資産変動計算書の「期末現在純資産額(円)」欄に記載された金額は、トレーディング・カンパニーとサブ・ファンドに用いているシステムの性質により誤差が生じるため、各サブ・ファンドの投資有価証券明細表における「投資信託の純資産総額(円)」欄に記載された金額と一致しない場合がある。以下同じ

投資有価証券の分類

2016年10月31日現在

日本大型株式ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.06
		100.06
投資有価証券合計		100.06

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

日本小型株式ファンド

(日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
	投資信託		日本円	日本円	%
28,214,559,011	NGF-JSCEトレーディング・リミテッド	日本円	35,734,237,180	39,590,669,204	100.06
	投資信託合計		35,734,237,180	39,590,669,204	100.06
	投資有価証券合計		35,734,237,180	39,590,669,204	100.06

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

日本小型株式ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.06
		100.06
	投資有価証券合計	100.06

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

グローバル株式ファンド (日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
67,123,093,898	NGF-GEトレーディング・リミテッド	日本円	84,855,875,987	79,028,717,062	100.06
投資信託合計			84,855,875,987	79,028,717,062	100.06
投資有価証券合計			84,855,875,987	79,028,717,062	100.06

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

グローバル株式ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.06
		100.06
投資有価証券合計		100.06

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

エマージング株式ファンド

(日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
27,678,130,782	NGF-EEトレーディング・リミテッド	日本円	32,128,638,255	29,963,514,040	100.07
投資信託合計			32,128,638,255	29,963,514,040	100.07
投資有価証券合計			32,128,638,255	29,963,514,040	100.07

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

エマージング株式ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.07
		100.07
投資有価証券合計		100.07

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

日本債券ファンド

(日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
90,107,061,588	NGF-JBトレーディング・リミテッド	日本円	103,539,344,021	106,429,054,724	100.03
投資信託合計			103,539,344,021	106,429,054,724	100.03
投資有価証券合計			103,539,344,021	106,429,054,724	100.03

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

日本債券ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.03
		100.03
投資有価証券合計		100.03

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

グローバル債券ファンド

(日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
49,196,759,221	NGF-GBトレーディング・リミテッド	日本円	53,245,088,633	50,111,818,942	100.06
投資信託合計			53,245,088,633	50,111,818,942	100.06
投資有価証券合計			53,245,088,633	50,111,818,942	100.06

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

グローバル債券ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.06
		100.06
投資有価証券合計		100.06

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

ハイイールド債券ファンド

(日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
	投資信託		日本円	日本円	%
29,512,756,826	NGF-HYBトレーディング・リミテッド	日本円	38,750,854,643	37,796,987,667	100.06
	投資信託合計		38,750,854,643	37,796,987,667	100.06
	投資有価証券合計		38,750,854,643	37,796,987,667	100.06

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

ハイイールド債券ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.06
		100.06
	投資有価証券合計	100.06

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

オルタナティブ・ファンド

(日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
285,811,957,669	NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド	日本円	220,098,889,075	214,418,988,762	100.06
投資信託合計			220,098,889,075	214,418,988,762	100.06
投資有価証券合計			220,098,889,075	214,418,988,762	100.06

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

オルタナティブ・ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.06
		100.06
投資有価証券合計		100.06

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

不動産 (REIT) ファンド

(日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
投資信託			日本円	日本円	%
19,412,617,001	NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド	日本円	19,579,218,621	18,232,912,265	100.07
投資信託合計			19,579,218,621	18,232,912,265	100.07
投資有価証券合計			19,579,218,621	18,232,912,265	100.07

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

不動産 (REIT) ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.07
		100.07
投資有価証券合計		100.07

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

日興グローバル・ファンズ

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

コモディティ・ファンド (日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
	投資信託		日本円	日本円	%
11,872,444,279	NGF-COMMODITY トレーディング・リミテッド	日本円	10,158,282,279	8,722,566,087	100.09
	投資信託合計		10,158,282,279	8,722,566,087	100.09
	投資有価証券合計		10,158,282,279	8,722,566,087	100.09

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

コモディティ・ファンド

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	100.09
		100.09
	投資有価証券合計	100.09

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

(財務書類については、原文(英語版)のみが独立監査人によって監査されている。関係する監査報告書が言及しているのは、原文(英語版)のみである。財務書類の原文(英語版)の翻訳は、管理会社の取締役会の責任において作成されたものであり、独立監査人により検討または検証されていない。監査報告書および/または財務書類の原文(英語版)と日本語の間には相違があった場合には、原文(英語版)が優先される。原文(英語版)の写しは、有価証券報告書において開示されており、金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム(EDINET)等において閲覧可能である。)

<参考情報>

NGF-JLCEトレーディング・リミテッド

純資産計算書
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 96,692,686,422円）	97,134,721,442
銀行預金	911,253,225
投資証券発行に係る未収金	315,141,851

資産合計

98,361,116,518

負債

投資有価証券購入未払金	804,401,474
投資証券買戻に係る未払金	78,018,431

負債合計

882,419,905

純資産額

97,478,696,613

発行済投資証券口数	94,875,063,575口
1口当たり純資産価格	1.0274

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

(日本円で表示)

日本円

費用	
保管費用	5,394,015
取引費用	621,057
銀行利息	470,304
費用合計	6,485,376
投資純損失	(6,485,376)
以下に係る実現純利益	
投資有価証券	1,076,964,318
外国為替	11,788
投資純損失および当期実現利益	1,070,490,730
以下に係る未実現評価（損）の純変動	
投資有価証券	(7,057,348,251)
運用による純資産の純減少	(5,986,857,521)
資本の変動	
投資証券発行手取額	38,822,084,474
投資証券買戻支払額	(12,323,851,498)
資本の純変動	26,498,232,976
期首現在純資産額	76,967,321,158
期末現在純資産額	97,478,696,613

NGF-JLCEトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*	
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%	
374,405	ARCUS JAPAN FD RELAT INST JPY ACC	日本円	5,381,362,617	5,312,432,545	5.45
17,349,243	EASTSPRING INV JAP DYNAM FD CJ ACC	日本円	15,517,605,931	14,885,650,577	15.27
1,818,320	GOLDMAN SACHS JAPAN EQ P-I FUND ACC	日本円	19,097,749,981	19,529,479,477	20.04
756,250	JPMORGAN FDS JPM JAPAN EQ I JPY ACC	日本円	7,473,121,901	7,581,407,021	7.78
697,820	MAN GLG JPN COREALPHA EQ I JPY ACC	日本円	11,425,486,688	11,536,367,877	11.83
1,619,230	PICTET JAPAN EQUITY OPPOR I JPY ACC	日本円	14,650,578,871	14,629,405,264	15.01
1,079,559	SPARX JAPAN FD PLC JPY-B	日本円	13,063,587,327	14,009,438,471	14.37
454,074	TOKIO MARINE JAPAN EQ FOCUS-D ACC	日本円	10,083,193,106	9,650,540,210	9.90
オープン・エンド型投資信託合計			96,692,686,422	97,134,721,442	99.65
投資有価証券合計			96,692,686,422	97,134,721,442	99.65

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	58.10
	ファンド運用活動	5.45
		63.55
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	36.10
		36.10
投資有価証券合計		99.65

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

純資産計算書 2016年10月31日現在

(日本円で表示)

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 36,066,617,879円）	39,238,803,477
銀行預金	678,095,341
投資有価証券売却未収金	197,612,931
投資証券発行に係る未収金	128,353,198
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻未収金	8,855,691

資産合計	40,251,720,638
-------------	----------------

負債

投資有価証券購入未払金	629,185,512
投資証券買戻に係る未払金	31,786,735

負債合計	660,972,247
-------------	-------------

純資産額	39,590,748,391
-------------	----------------

発行済投資証券口数	28,214,559,011口
1口当たり純資産価格	1.4032

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

(日本円で表示)

日本円

収益	
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	8,411,084
収益合計	8,411,084
費用	
保管費用	2,033,417
取引費用	516,973
銀行利息	231,745
費用合計	2,782,135
投資純利益	5,628,949
以下に係る実現純利益	
投資有価証券	465,239,778
外国為替	10,668,827
投資純利益および当期実現利益	481,537,554
以下に係る未実現評価益の純変動	
投資有価証券	1,131,226,008
運用による純資産の純増加	1,612,763,562
資本の変動	
投資証券発行手取額	14,918,952,205
投資証券買戻支払額	(3,636,639,134)
資本の純変動	11,282,313,071
期首現在純資産額	26,695,671,758
期末現在純資産額	39,590,748,391

NGF-JSCEトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*	
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%	
3,349,933	EASTSPRING INV JAP SM CO CJ JP ACC	日本円	7,509,604,144	7,899,142,910	19.95
1,971,456	HENDERSON HRZ JAP SMC -I2- JPY ACC	日本円	8,408,153,908	9,540,231,031	24.11
575,943	PARVEST EQUITY JPN SMC I JPY ACC	日本円	5,405,143,444	5,868,286,304	14.82
1,193,754	PINEBRIDGE JPN SMALL CAP EQ-Y3-DIS	日本円	6,349,604,615	7,045,161,002	17.79
31,419,566	SCHRODER ISF JPN SMALL COMP-C ACC	日本円	3,495,640,991	3,964,938,758	10.01
287,042	SWISSCANTO LU EQ S/M CAP JP-P ACC	日本円	4,898,470,777	4,921,043,472	12.43
オープン・エンド型投資信託合計			36,066,617,879	39,238,803,477	99.11
投資有価証券合計			36,066,617,879	39,238,803,477	99.11

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	68.89
	ファンド運用活動	12.43
		81.32
アイルランド		
	ファンド運用活動	17.79
		17.79
投資有価証券合計		99.11

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

純資産計算書 2016年10月31日現在

(日本円で表示)

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 80,795,076,375円）	77,107,367,615
銀行預金	2,335,486,850
投資証券発行に係る未収金	267,146,225
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻未収金	915,827

資産合計	79,710,916,517
-------------	-----------------------

負債

投資有価証券購入未払金	620,553,722
投資証券買戻に係る未払金	61,722,972

負債合計	682,276,694
-------------	--------------------

純資産額	79,028,639,823
-------------	-----------------------

発行済投資証券口数	67,123,093,898口
1口当たり純資産価格	1.1774

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

(日本円で表示)

日本円

収益	
配当金	33,246,121
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	4,764,190
収益合計	38,010,311
費用	
保管費用	4,064,459
取引費用	751,909
銀行利息	214,272
その他の費用	3,185
費用合計	5,033,825
投資純利益	32,976,486
以下に係る実現純（損失）	
外国為替	(81,452,892)
投資有価証券	(3,341,698,667)
投資純利益および当期実現（損失）	(3,390,175,073)
以下に係る未実現評価（損）の純変動	
投資有価証券	(7,632,216,979)
運用による純資産の純減少	(11,022,392,052)
資本の変動	
投資証券発行手取額	33,770,998,398
投資証券買戻支払額	(5,695,739,992)
資本の純変動	28,075,258,406
期首現在純資産額	61,975,773,469
期末現在純資産額	79,028,639,823

NGF-GEトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託			日本円	日本円	%
(**)	ADELPHI EUR SEL EQ FUND EUR D ACC	ユーロ	168,443,446	170,104,970	0.22
289,799	ADELPHI EUR SEL EQ FUND EUR D ACC	ユーロ	6,133,408,016	5,350,133,316	6.77
5,605,555	AXA ROS-US ENH IND EQ ALPHA A ACC	米ドル	15,789,762,187	15,336,328,938	19.41
182,663	EDR OF CS 0 HDG LONG EUR 1000V ACC	ユーロ	1,338,234,498	1,217,857,854	1.54
563,809	EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	3,689,923,178	3,076,387,163	3.89
757,705	F+C PORT FD-EUROPE SMALLCAP I DIS	ユーロ	1,374,295,726	1,165,230,433	1.47
758,666	INVESCO PAN EURO STRUCT EQT -C- ACC	ユーロ	1,649,433,471	1,566,944,938	1.98
136,225	IRIDIAN US EQUITY FUND USD I ACC	米ドル	1,692,874,046	1,553,701,702	1.97
465,807	MFS MERIDIAN EUR RES I1 EUR FD ACC	ユーロ	11,082,728,643	10,391,171,204	13.15
327,896	T ROWE PRICE US SMALL CO EQ FD ACC	米ドル	1,661,957,414	1,557,788,287	1.97
12,419	VANGUARD INV US DISCOVERIES FD ACC	米ドル	430,433,902	400,849,341	0.51
147,737	VANGUARD PACIFIC EX JPN INDX I ACC	米ドル	3,102,691,691	3,152,994,066	3.99
530,461	WMF (CAY) WELL GB OPP EXJP S UNH DIS	日本円	5,326,250,437	4,766,722,546	6.03
3,511,298	WMF (LUX)- WELL US RES EQ USD S ACC	米ドル	27,354,639,720	27,401,152,857	34.67
オープン・エンド型投資信託合計			80,795,076,375	77,107,367,615	97.57
投資有価証券合計			80,795,076,375	77,107,367,615	97.57

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	ファンド運用活動	34.67
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	24.00
		58.67
アイルランド		
	ファンド運用活動	19.41
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	13.46
		32.87
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	6.03
		6.03
投資有価証券合計		97.57

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

(**) 当該トレーディング・カンパニーは、2016年10月31日現在の純資産総額でADELPHI EUR SEL EQ FUND EUR D ACCの1,480,000ユーロ分の購入を申し込んだ。9,411口は、2016年10月31日より後に受領している。

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

6 為替予約契約

為替予約契約は、満期までの残存期間にわたり決算日現在の適切な先物相場で評価される。為替予約契約による未実現および実現損益の純変動は、運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産計算書
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 30,216,158,359円）	29,192,162,458
銀行預金	1,368,904,183
投資証券発行に係る未収金	81,603,714
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻未収金	1,851,281

資産合計 30,644,521,636

負債

投資有価証券購入未払金	634,792,314
投資証券買戻に係る未払金	46,128,225

負債合計 680,920,539

純資産額 29,963,601,097

発行済投資証券口数	27,678,130,782口
1口当たり純資産価格	1.0826

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

(日本円で表示)

日本円

収益	
配当金	30,570,061
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	5,044,183
銀行利息	63,597
収益合計	35,677,841
費用	
保管費用	1,422,411
取引費用	422,974
その他の費用	6,430
費用合計	1,851,815
投資純利益	33,826,026
以下に係る実現純（損失）	
外国為替	(11,069,489)
投資有価証券	(779,977,474)
投資純利益および当期実現（損失）	(757,220,937)
以下に係る未実現評価（損）の純変動	
投資有価証券	(661,486,433)
運用による純資産の純減少	(1,418,707,370)
資本の変動	
投資証券発行手取額	11,580,428,893
投資証券買戻支払額	(2,667,795,270)
資本の純変動	8,912,633,623
期首現在純資産額	22,469,674,844
期末現在純資産額	29,963,601,097

NGF-EEトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*	
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%	
4,223,258	ACADIAN EM MK EQ UCIT II C USD ACC	米ドル	6,448,671,901	6,129,591,346	20.46
289,613	EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	1,897,178,716	1,580,253,939	5.27
464,359	FIDELITY FAST EMRG MKT FD YUSD ACC	米ドル	7,309,443,167	6,471,143,019	21.60
121,078	FIRST ST CHINA GROWTH FD-I ACC	米ドル	1,564,845,665	1,509,916,841	5.04
409,059	FISHER EMERGING MRKTS EQ-USD FD ACC	米ドル	4,173,235,749	4,242,639,440	14.16
481,458	GLG MAN NUM EMERGING EQ I USD ACC	米ドル	4,950,513,367	5,376,541,356	17.94
339,576	LAZARD GL ACTIVE-EM MK EQ-ID DIS	米ドル	3,872,269,794	3,882,076,517	12.96
オープン・エンド型投資信託合計			30,216,158,359	29,192,162,458	97.43
投資有価証券合計			30,216,158,359	29,192,162,458	97.43

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	70.56
		70.56
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	26.87
		26.87
投資有価証券合計		97.43

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

純資産計算書 2016年10月31日現在

(日本円で表示)

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 104,231,405,243円）	105,289,348,765
銀行預金	3,195,636,682
投資証券発行に係る未収金	446,168,688
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻未収金	13,396,642

資産合計	108,944,550,777
-------------	-----------------

負債

為替予約契約に係る未実現純評価損	1,534,020,668
投資有価証券購入未払金	854,237,844
投資証券買戻に係る未払金	127,250,900

負債合計	2,515,509,412
-------------	---------------

純資産額	106,429,041,365
-------------	-----------------

発行済投資証券口数	90,107,061,588口
1口当たり純資産価格	1.1811

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

(日本円で表示)

日本円

収益	
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	61,559,320
銀行利息	178,366
収益合計	61,737,686
費用	
保管費用	5,081,536
取引費用	531,057
費用合計	5,612,593
投資純利益	56,125,093
以下に係る実現純（損）益	
外国為替	(57,025,361)
為替予約契約	5,306,964,677
投資有価証券	(75,026,220)
投資純利益および当期実現利益	5,231,038,189
以下に係る未実現評価（損）の純変動	
投資有価証券	(1,120,060,988)
為替予約契約	(1,632,394,866)
運用による純資産の純増加	2,478,582,335
資本の変動	
投資証券発行手取額	65,568,237,408
投資証券買戻支払額	(14,012,662,075)
資本の純変動	51,555,575,333
期首現在純資産額	52,394,883,697
期末現在純資産額	106,429,041,365

NGF-JBトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
3,512,525 VANGUARD JAP GOVT BD INDX FD INST Y	日本円	55,908,230,583	57,873,798,739	54.38
34,228,283 WMF(IRL)-WELL GL BD FD S HDG USD AC	米ドル	48,323,174,660	47,415,550,026	44.55
オープン・エンド型投資信託合計		104,231,405,243	105,289,348,765	98.93
投資有価証券合計		104,231,405,243	105,289,348,765	98.93

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	98.93
		98.93
投資有価証券合計		98.93

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

6 為替予約契約

為替予約契約は、満期までの残存期間にわたり決算日現在の適切な先物相場で評価される。為替予約契約による未実現および実現損益の純変動は、運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産計算書 2016年10月31日現在

(日本円で表示)

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 51,047,489,021円）	48,976,914,794
銀行預金	1,429,245,290
投資証券発行に係る未収金	207,811,694
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻未収金	545,126

資産合計	50,614,516,904
-------------	----------------

負債

投資有価証券購入未払金	467,818,738
投資証券買戻に係る未払金	35,056,719

負債合計	502,875,457
-------------	-------------

純資産合計	50,111,641,447
--------------	----------------

発行済投資証券口数	49,196,759,221口
1口当たり純資産価格	1.0186

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

(日本円で表示)

日本円

収益	
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	1,884,966
収益合計	1,884,966
費用	
対象ファンドの管理報酬	10,707,248
保管費用	2,224,755
取引費用	1,637,825
銀行利息	150,241
費用合計	14,720,069
投資純損失	(12,835,103)
以下に係る実現純損失	
外国為替	(67,712,201)
投資有価証券	(931,237,402)
投資純損失および当期実現損失	(1,011,784,706)
以下に係る未実現評価損の純変動	
投資有価証券	(3,096,944,531)
運用による純資産の純減少	(4,108,729,237)
資本の変動	
投資証券発行手取額	30,621,943,611
投資証券買戻支払額	(4,308,425,246)
資本の純変動	26,313,518,365
期首現在純資産額	27,906,852,319
期末現在純資産額	50,111,641,447

NGF-GBトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
176,921 AXA IM FIIS-US CORP BOND FD A ACC	米ドル	3,526,354,866	3,519,747,965	7.02
100,445 EDR OF CS 0 HDG LONG EUR 1000V ACC	ユーロ	698,466,776	669,692,724	1.34
370,238 EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	2,464,445,414	2,020,182,980	4.03
291,912 ROBECO EURO GOVT BD I EUR FUND ACC	ユーロ	6,065,987,290	5,630,547,417	11.24
179,013 ROBECO EURO GOVT BD I USD FUND ACC	米ドル	2,120,205,006	1,983,298,205	3.96
1,486,098 SCHRODER ISF EUR CORP BND C EUR ACC	ユーロ	4,168,641,872	3,941,807,368	7.87
4,362,115 T ROWE PRICE GL AGG BD I USD FD ACC	米ドル	7,221,553,637	7,100,201,875	14.17
6,485,636 T ROWE PRICE US AGG BD FD I USD ACC	米ドル	8,259,330,681	8,031,493,236	16.03
7,006,062 WMF (IRL)-WELL GBL BD FD S USD ACC	米ドル	16,522,503,479	16,079,943,024	32.08
オープン・エンド型投資信託合計		51,047,489,021	48,976,914,794	97.74
投資有価証券合計		51,047,489,021	48,976,914,794	97.74

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	58.64
	ファンド運用活動	7.02
		65.66
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	32.08
		32.08
投資有価証券合計		97.74

(*) 百分率で表示された純資産合計に対する純資産総額の比率

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

6 為替予約契約

為替予約契約は、満期までの残存期間にわたり決算日現在の適切な先物相場で評価される。為替予約契約による未実現および実現損益の純変動は、運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産計算書 2016年10月31日現在

(日本円で表示)

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 37,046,123,863円）	36,773,314,816
銀行預金	1,193,127,141
投資有価証券売却未収金	904,907,469
投資証券発行に係る未収金	146,426,748

資産合計	39,017,776,174
-------------	-----------------------

負債

投資有価証券購入未払金	1,147,170,601
投資証券買戻に係る未払金	73,696,914

負債合計	1,220,867,515
-------------	----------------------

純資産額	37,796,908,659
-------------	-----------------------

発行済投資証券口数	29,512,756,826
1口当たり純資産価格	1.2807

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

(日本円で表示)

日本円

収益	
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	240,150
銀行利息	20,031
収益合計	260,181
費用	
保管費用	1,477,102
取引費用	1,419,224
費用合計	2,896,326
投資純損失	(2,636,145)
以下に係る実現純（損失）	
外国為替	(24,340,644)
投資有価証券	(729,405,535)
投資純損失および当期実現（損失）	(756,382,324)
以下に係る未実現評価（損）の純変動	
投資有価証券	(423,225,571)
運用による純資産の純減少	(1,179,607,895)
資本の変動	
投資証券発行手取額	23,405,071,341
投資証券買戻支払額	(2,660,098,785)
資本の純変動	20,744,972,556
期首現在純資産額	18,231,543,998
期末現在純資産額	37,796,908,659

NGF-HYBトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*	
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%	
1,560,972	BLACKROCK GL EMKT LC BD I2 USD ACC	米ドル	3,974,551,861	3,974,180,998	10.51
13,970	CANDRIAM BONDS EUR HI YLD V EUR ACC	ユーロ	2,853,331,267	2,777,232,988	7.35
31,960	EDR OF CS 0 HDG LONG EUR 1000V ACC	ユーロ	223,946,073	213,083,487	0.56
324,208	EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	2,157,020,793	1,769,018,511	4.68
2,173,707	GOLDMAN SACHS EMMKT DBT P I USD ACC	米ドル	3,378,872,562	3,417,233,478	9.04
188,367	MFS MERIDIAN EM MKTS DBT-I1 USD ACC	米ドル	4,300,765,389	4,395,837,422	11.63
4,141,918	NEUBGR BERMAN IF-EMD LOC CUR I2 ACC	米ドル	3,997,463,165	3,799,046,713	10.05
3,152,656	NEUBRGR BERMAN IF-HIGH YLD BD I ACC	米ドル	7,076,905,848	7,192,797,794	19.03
541,666	NORDEA 1 EUR HGH YLD BD BI EUR ACC	ユーロ	2,033,904,922	2,062,567,415	5.46
4,633,463	PIONEER FDS-US HI YLD CORP BD I ACC	米ドル	7,049,361,983	7,172,316,010	18.98
オープン・エンド型投資信託合計			37,046,123,863	36,773,314,816	97.29
投資有価証券合計			37,046,123,863	36,773,314,816	97.29

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	49.23
	ファンド運用活動	18.98
		68.21
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	29.08
		29.08
投資有価証券合計		97.29

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

6 為替予約契約

為替予約契約は、満期までの残存期間にわたり決算日現在の適切な先物相場で評価される。為替予約契約による未実現および実現損益の純変動は、運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド

純資産計算書
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 228,557,106,972円）	214,692,596,180
銀行預金	5,960,447,123
投資証券発行に係る未収金	791,599,770

資産合計	221,444,643,073
------	-----------------

負債

為替予約契約に係る未実現純評価損	6,595,209,477
投資有価証券購入未払金	5,247,250
投資証券買戻に係る未払金	425,669,097

負債合計	7,026,125,824
------	---------------

純資産額	214,418,517,249
------	-----------------

発行済投資証券口数	285,811,957,669口
1口当たり純資産価格	0.7502

NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

(日本円で表示)

日本円

収益	
銀行利息	7,861,272
収益合計	7,861,272
費用	
保管費用	8,514,747
取引費用	1,369,268
費用合計	9,884,015
投資純損失	(2,022,743)
以下に係る実現純（損）益	
為替予約契約	26,190,330,841
外国為替	(677,964,044)
投資有価証券	(10,370,775,811)
投資純損失および当期実現利益	15,139,568,243
以下に係る未実現評価（損）の純変動	
為替予約契約	(7,216,180,699)
投資有価証券	(14,021,887,546)
運用による純資産の純減少	(6,098,500,002)
資本の変動	
投資証券発行手取額	118,689,312,202
投資証券買戻支払額	(29,867,115,675)
資本の純変動	88,822,196,527
期首現在純資産額	131,694,820,724
期末現在純資産額	214,418,517,249

NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

口数	銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託			日本円	日本円	%
257,022	ALKEN FD ABSOL RET EUROPE US1 ACC	米ドル	3,829,848,598	3,173,929,773	1.48
5,000	AMUNDI FD ABS VOL WRLD EQ IUC ACC	米ドル	687,551,670	643,087,202	0.30
91,484	FD LOG ALT-IPM SYST MACRO I USD ACC	米ドル	9,713,683,679	10,617,285,194	4.95
9,516,651	GAM STAR CAT BOND FD INST A USD ACC	米ドル	13,746,117,305	13,364,037,738	6.23
4,520,614	GAM STAR GLOBAL RATES USD ACC FD	米ドル	6,280,250,880	5,760,451,573	2.69
93,272	GOTTEX ABI FUND LTD-USD (a)	米ドル	1,139,025,895	-	-
524,111	GSA TREND FUND LIMITED USD ACC	米ドル	8,642,774,436	8,504,006,528	3.97
117,142	HELIUM PERFORMANCE-A USD FD ACC	米ドル	13,040,192,001	13,242,286,248	6.18
1,573,045	JPM INV-JPM GLB MAC OPP FUNDS I ACC	米ドル	19,889,169,665	17,941,243,703	8.37
6,751	LUX INVEST FUND US EQUITY PLUS A (b)	米ドル	977,612,480	-	-
836,394	MLIS MARSHALL WCE TOP UCIT B USD ACC	米ドル	13,180,088,080	12,550,118,095	5.85
1,390,645	MUZINICH LG SH CREDIT-YI USD ACC FD	米ドル	16,670,272,896	15,195,406,367	7.09
2,070,015	MW FDS-MW LIQD ALPHA FD A USD ACC	米ドル	23,864,193,919	23,852,829,623	11.13
79,481	MW FDS-MW LIQD ALPHA FD B USD ACC	米ドル	806,440,244	852,123,666	0.40
95,169,220	OLD MUTUAL GLB EQ ABS RET USD I ACC	米ドル	15,690,275,386	15,595,533,561	7.27
189,163	PARUS FUND PLC USD -C- ACC	米ドル	10,661,657,645	9,717,432,404	4.53
1,095,993	SCHRODER GAIA EGERTON EQU C EUR ACC	ユーロ	24,191,458,793	20,652,594,292	9.63
1,428,709	SPINNAKER EM MACRO-A2 USD ACC	米ドル	16,368,167,351	15,614,324,434	7.28
1,236,327	SYSTEMATICA BLUEMATRIX FD Q USD ACC	米ドル	13,299,762,186	13,594,038,572	6.34
252,500	WINTON DIV FD LUX-A USD SER 01FEB16	米ドル	3,062,445,365	2,520,920,000	1.18
400,000	WINTON DIV FD LUX-A USD SER 08FEB16	米ドル	4,685,401,305	3,990,825,695	1.86
330,000	WINTON DIV FD LUX-A USD SER 15FEB16	米ドル	3,755,564,682	3,278,513,005	1.53
105,000	WINTON DIV FD LUX-A USD SER 16AUG16	米ドル	1,053,307,053	1,060,126,113	0.49
258,221	WINTON DIV FD LUX-A USD SER 22FEB16	米ドル	2,912,345,477	2,559,731,369	1.19
40,000	WINTON DIV FD LUX-A USD SER 30AUG16	米ドル	409,499,981	411,751,025	0.19
オープン・エンド型投資信託合計			228,557,106,972	214,692,596,180	100.13
投資有価証券合計			228,557,106,972	214,692,596,180	100.13

(a) GOTTEX ABI FUND LTD-USD (「GOTTEX ABI FUND」) は、2008年9月30日現在停止されている。GOTTEX ABI FUNDの非流動性を考慮し投資運用会社と協議した結果、管理会社の取締役会は、サブ・ファンドのポートフォリオにおけるGOTTEX ABI FUNDの入手可能な直近純資産額について、以下の減額を決定した。

-2010年7月28日から2011年1月14日まで：50%

-2011年1月14日から2011年3月14日まで：70%

-2011年3月14日から2012年2月13日まで：80%

サブ・ファンドの管理会社の取締役会は、GOTTEX ABI FUNDの状況を鑑みて投資運用会社と協議した上で、サブ・ファンドのポートフォリオにおけるGOTTEX ABI FUNDの評価額をゼロとすることを2012年2月13日に決定した。それ以降、定期的に状況を監視している。当年度中、Gottex ABI Fundの代理人から当該期間の市場価値計算書が受領された。

(b) Luxembourg Investment Fund US Equity Plus Aはその資産の実質的にすべてを、バーナード L. マドフ・インベストメント・セキュリティーズ・エルエルシー (「BMIS」) に割り当てていたと見られる。2008年12月11日、バーナード・マドフ (Bernard Madoff) はポンジー・スキームを行った容疑により詐欺罪で逮捕された。バーナード・マドフの資産は凍結され、管財人が指名された。したがって、管理会社の取締役会は、Luxembourg Investment Fund US Equity Plusへのサブ・ファンドの投資価値を2009年5月25日付の純資産総額から時価の100%減額することを決定した。長引くことが予想されるが、BMISからの資金回収に関連して訴訟手続が現在進行している。

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

NGF-ALTERNATIVE トレーディング・リミテッド

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	50.82
	ファンド運用活動	7.09
		57.91
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	38.25
		38.25
ケイマン諸島		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	3.97
		3.97
投資有価証券合計		100.13

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

6 為替予約契約

為替予約契約は、満期までの残存期間にわたり決算日現在の適切な先物相場で評価される。為替予約契約による未実現および実現損益の純変動は、運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド

純資産計算書
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 19,190,393,189円）	17,780,060,206
銀行預金	546,224,547
投資証券発行に係る未収金	66,113,287
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻未収金	1,040,355

資産合計 18,393,438,395

負債

投資有価証券購入未払金	148,231,623
投資証券買戻に係る未払金	12,314,513

負債合計 160,546,136

純資産額 18,232,892,259

発行済投資証券口数	19,412,617,001口
1口当たり純資産価格	0.9392

NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

(日本円で表示)

日本円

収益	
配当金	108,986,623
対象ファンドのTER（総費用比率）の返戻金	4,776,105
銀行利息	84,221
収益合計	113,846,949
費用	
保管費用	1,153,288
取引費用	565,007
費用合計	1,718,295
投資純利益	112,128,654
以下に係る実現純（損失）	
外国為替	(17,627,429)
投資有価証券	(384,855,630)
投資純利益および当期実現損失	(290,354,405)
以下に係る未実現評価（損）の純変動	
投資有価証券	(2,226,116,370)
運用による純資産の純減少	(2,516,470,775)
資本の変動	
投資証券発行手取額	8,784,696,290
投資証券買戻支払額	(1,171,675,756)
資本の純変動	7,613,020,534
期首現在純資産額	13,136,342,500
期末現在純資産額	18,232,892,259

NGF-REAL ESTATE (REIT) トレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
434,260 AXA WF-FRAMLING GL RE SEC F USD ACC	米ドル	5,184,128,912	4,919,649,007	26.98
925,446 BROOKFIELD GL. RE. INST. (E) USD ACC	米ドル	3,542,469,886	3,272,003,528	17.95
183,024 EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	1,206,038,666	998,660,424	5.48
1,943,090 ISHARES DEVELOPED MK PROP UCITS DIS	米ドル	5,178,172,416	4,989,863,063	27.37
201,450 ISHARES JAPAN REIT ETF	日本円	391,786,085	365,430,307	2.00
1,259,006 PRINCIPAL GIF GL PROP SEC USD I ACC	米ドル	3,687,797,224	3,234,453,877	17.74
オープン・エンド型投資信託合計		19,190,393,189	17,780,060,206	97.52
投資有価証券合計		19,190,393,189	17,780,060,206	97.52

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
アイルランド		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	45.32
	ファンド運用活動	17.74
		63.06
ルクセンブルグ		
	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	32.46
		32.46
日本		
	ファンド運用活動	2.00
		2.00
投資有価証券合計		97.52

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

6 為替予約契約

為替予約契約は、満期までの残存期間にわたり決算日現在の適切な先物相場で評価される。為替予約契約による未実現および実現損益の純変動は、運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産計算書 2016年10月31日現在

(日本円で表示)

日本円

資産

投資有価証券、純資産総額（取得原価 9,796,478,609円）	8,467,274,367
銀行預金	274,861,068
投資証券発行に係る未収金	29,329,474

資産合計	8,771,464,909
-------------	----------------------

負債

投資有価証券購入未払金	38,626,158
投資証券買戻に係る未払金	10,306,762

負債合計	48,932,920
-------------	-------------------

純資産額	8,722,531,989
-------------	----------------------

発行済投資証券口数	11,872,444,279口
1口当たり純資産価格	0.7347

NGF-COMMDITYトレーディング・リミテッド

運用計算書および純資産変動計算書
2016年10月31日終了年度

(日本円で表示)

	日本円
収益	
銀行利息	21, 195
収益合計	21, 195
費用	
保管費用	485, 436
取引費用	401, 450
費用合計	886, 886
投資純損失	(865, 691)
以下に係る実現純（損失）	
外国為替	(5, 022, 984)
投資有価証券	(115, 879, 479)
投資純損失および当期実現損失	(121, 768, 154)
以下に係る未実現評価（損）の純変動	
投資有価証券	(643, 469, 806)
運用による純資産の純減少	(765, 237, 960)
資本の変動	
投資証券発行手取額	4, 094, 616, 464
投資証券買戻支払額	(566, 731, 385)
資本の純変動	3, 527, 885, 079
期首現在純資産額	5, 959, 884, 870
期末現在純資産額	8, 722, 531, 989

NGF-COMMDITYトレーディング・リミテッド

投資有価証券明細表
2016年10月31日現在

(日本円で表示)

口数 銘柄	通貨	取得原価	純資産総額	比率*
オープン・エンド型投資信託		日本円	日本円	%
44,550 CS NOVA LUX-COMDTY PLUS IB USD ACC	米ドル	3,887,307,674	3,233,731,756	37.07
81,436 EDR OF CS 0 HDG LONG USD 1000V ACC	米ドル	544,619,196	444,351,141	5.09
3,794,734 GS-GSQUARTIX MOD STRAT FD C USD ACC	米ドル	3,757,303,643	3,217,447,310	36.89
99,461 ISHARES GBL INFL LKD GVT BD UCITS	米ドル	1,607,248,096	1,571,744,160	18.02
オープン・エンド型投資信託合計		9,796,478,609	8,467,274,367	97.07
投資有価証券合計		9,796,478,609	8,467,274,367	97.07

投資有価証券の分類
2016年10月31日現在

投資有価証券の国別および業種別分類

国名	業種	比率*
ルクセンブルグ	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	79.05
		79.05
アイルランド	トラスト、ファンドおよび類似金融エンティティ	18.02
		18.02
投資有価証券合計		97.07

(*) 百分率で表示された純資産額に対する純資産総額の比率

重要な会計方針

1 財務書類の表示

当財務書類は、投資信託に適用されるルクセンブルグで一般に認められた会計原則に従い作成されている。

2 投資有価証券および金融商品の評価

集団投資スキーム、投資信託およびミューチュアル・ファンドは、関連する評価日現在の純資産総額で評価する（または当該日現在で純資産総額が入手できない場合はその直前の日現在における純資産総額を使用する。）。

未実現損益の純変動は、当期の投資有価証券の純資産総額の変動および（財務報告年度に実現された）前期の投資有価証券未実現損益の戻入れから構成される。

投資有価証券の売却に係る実現損益は、平均原価法を用いて計算される。

3 受取利息

受取利息は、日次ベースで発生する。

4 受取配当金

配当金は、配当落ち日に収益として計上される。

5 外貨

日本円以外の通貨で表示されている資産および負債は、期末日の実勢為替レートで換算されている。日本円以外の通貨建の取引は、取引日の実勢為替レートにより日本円に換算されている。

外国為替取引の実現損益は、当期の運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

純資産総額での組入証券の評価で生じる未実現為替差損益は、投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動の勘定科目に計上される。その他の為替差損益は、運用計算書および純資産変動計算に直接計上される。

6 為替予約契約

為替予約契約は、満期までの残存期間にわたり決算日現在の適切な先物相場で評価される。為替予約契約による未実現および実現損益の純変動は、運用計算書および純資産変動計算書に計上されている。

IV. お知らせ

ケイマン諸島において適用される法制度の変更等を反映するため、2017年4月20日付で修正および再録基本信託証書を締結しました。

(効力発生日：2017年4月28日)